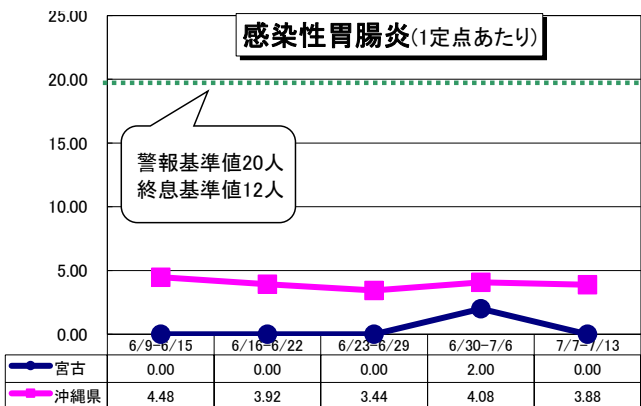
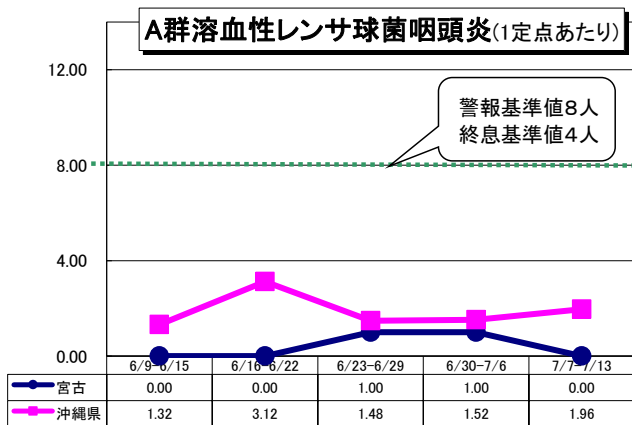
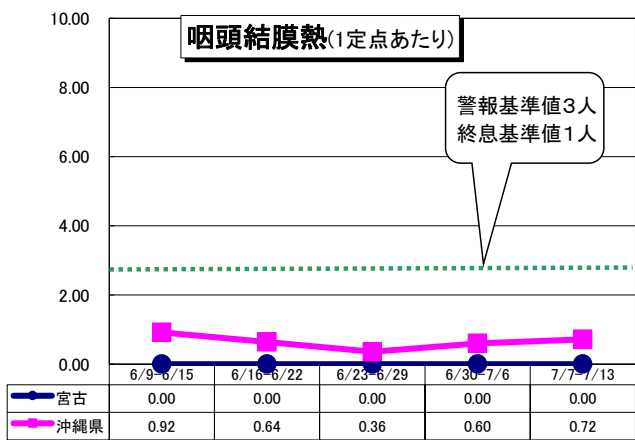
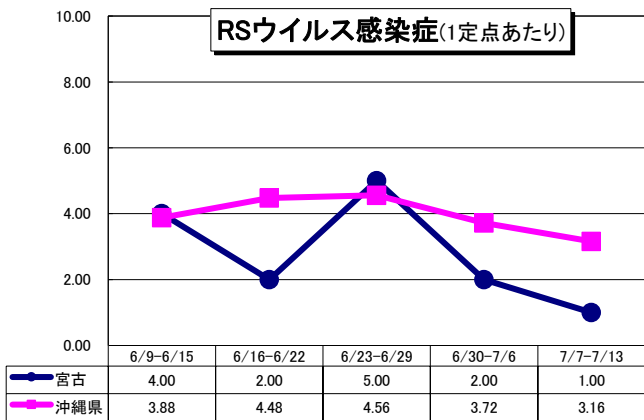


宮古保健所管内 感染症発生動向（第 28週）令和7年7月



*** インフルエンザ** 定点医療機関あたりの報告数は
宮古 : 0.50人→3.00人→6.50人→4.00人→3.00人
沖縄県 : 3.18人→3.82人→5.11人→4.96人→4.56人
全国 : 0.30人→0.27人→0.27人→0.28人→0.25人

*** 定点報告疾患について**

● 県全体の警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです

< 警報レベル >

なし

< 注意報レベル >

なし

● 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです

< 警報レベル >

中部保健所: 伝染性紅斑

八重山保健所: A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎

< 注意報レベル >

なし

*** 全数報告疾患について**

二類: 結核 (北部1件、中部3件)

三類: 腸管出血性大腸菌感染症 (那覇市1件、南部1件)

四類: つつが虫病 (宮古1件)

: 日本紅斑熱 (南部1件)

: レジオネラ症 (南部1件)

: レプトスピラ症 (八重山1件)

五類: 梅毒 (那覇市1件)

: 百日咳 (北部2件、中部8件、那覇市4件、南部7件、

八重山1件)

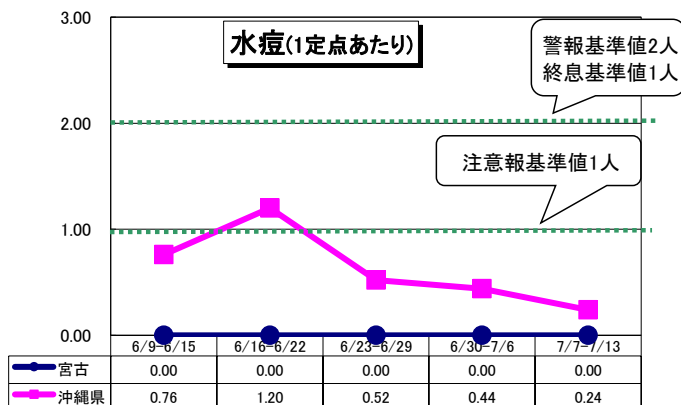


つつが虫病に注意！

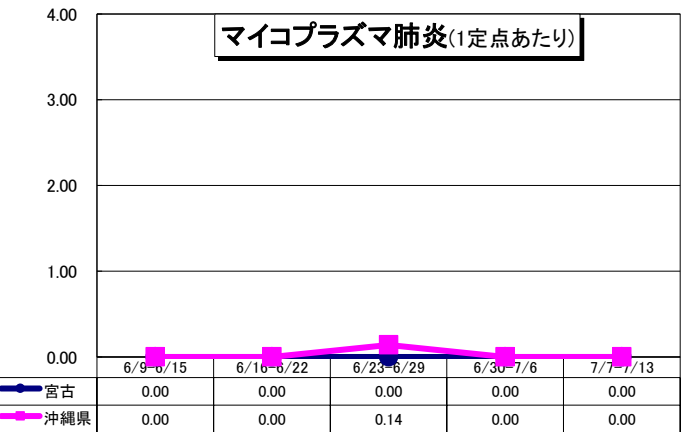
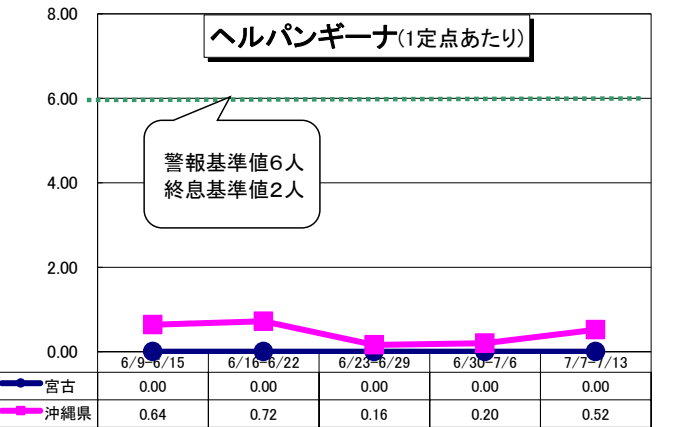
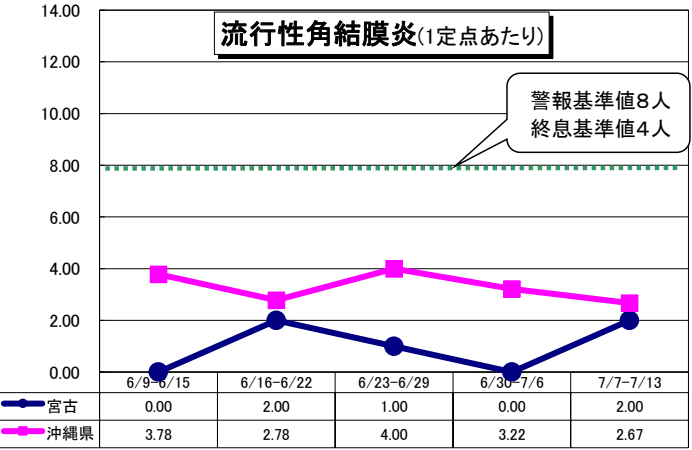
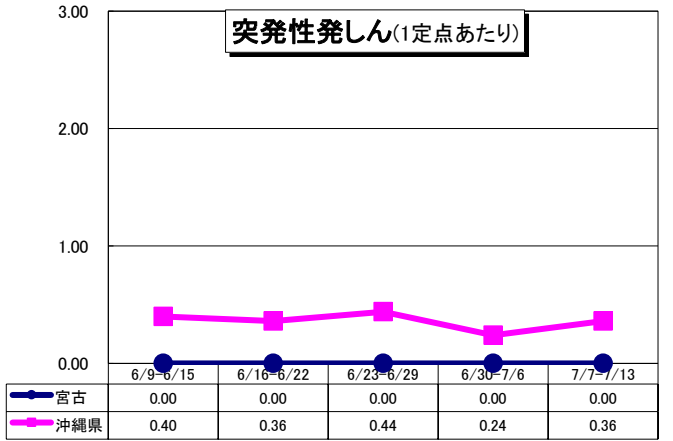
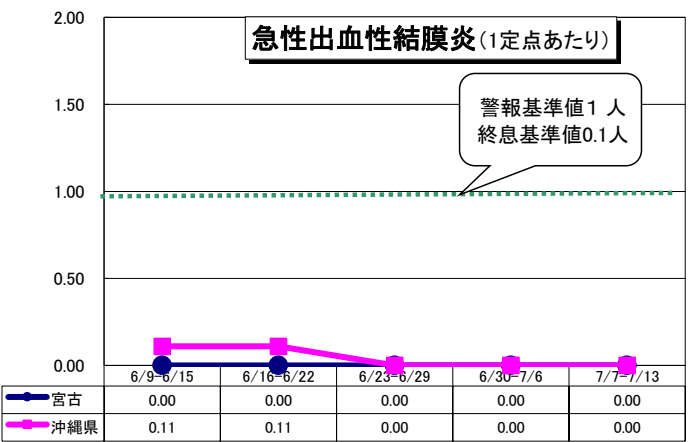
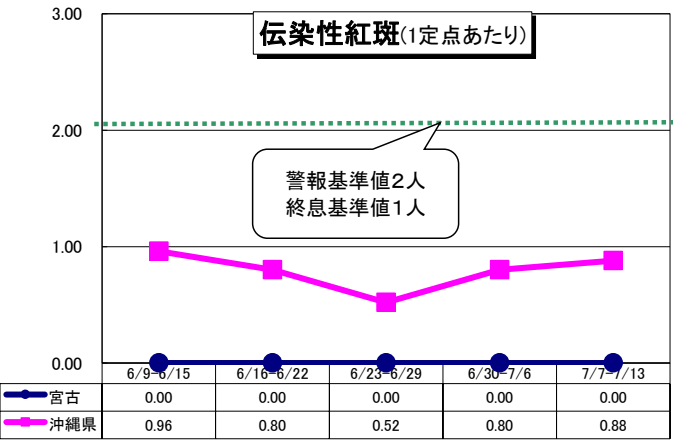
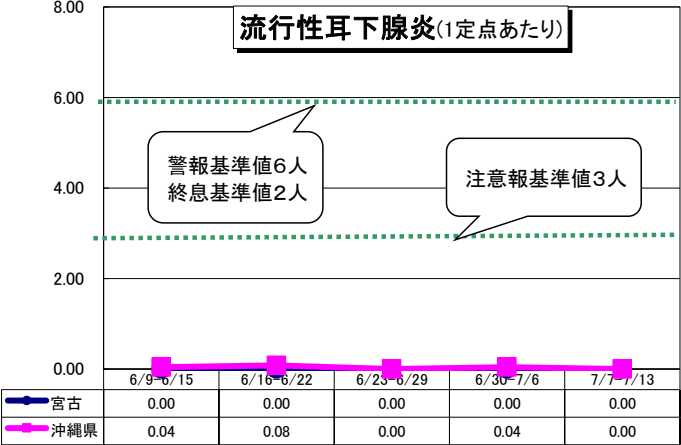
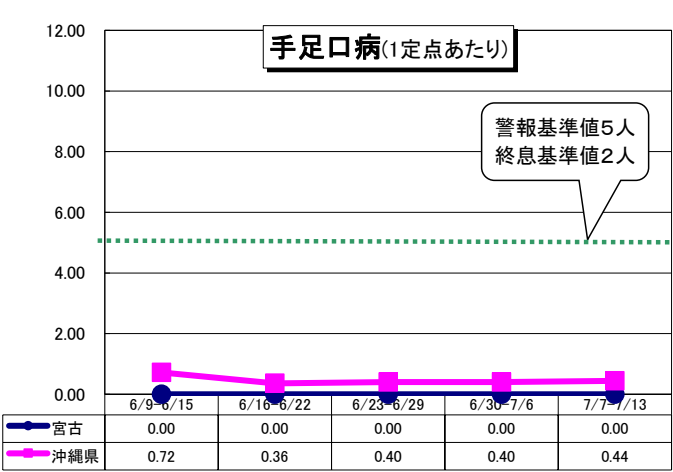
ダニ媒介感染症である「つつが虫病」は、県内では2008年以降、**宮古保健所管内ではほぼ毎年発生し、2024年は8件、2025年は今週の報告と併せて2件報告があります。**発生時期は4～12月でつつが虫病は、一般に予後良好ですが、**治療が遅れると死亡率が高くなる感染症です。**国内においても2007～2016年に発生した患者のうち、約0.5%が亡くなっており、県内においても、2016年に1名がつつが虫病により亡くなっています。**山林や野原、畑等に立ち入る、また近年では自宅等の草刈り等を行って発症する方もいます。1～2週間後に発疹や発熱の症状が現れた場合は、早期に医療機関を受診しましょう。**

- ・草むらに入る時は**長袖長ズボン長靴**で！
- ・虫よけ剤(ディートを含む)を使う
- ・草むらで座らない
- ・入ったあととはすぐに入浴する
- ・衣服はその日で洗濯する
- ・ツツガムシの住処の草むらを減らす

僕はジメジメして暑いところが大好き♡

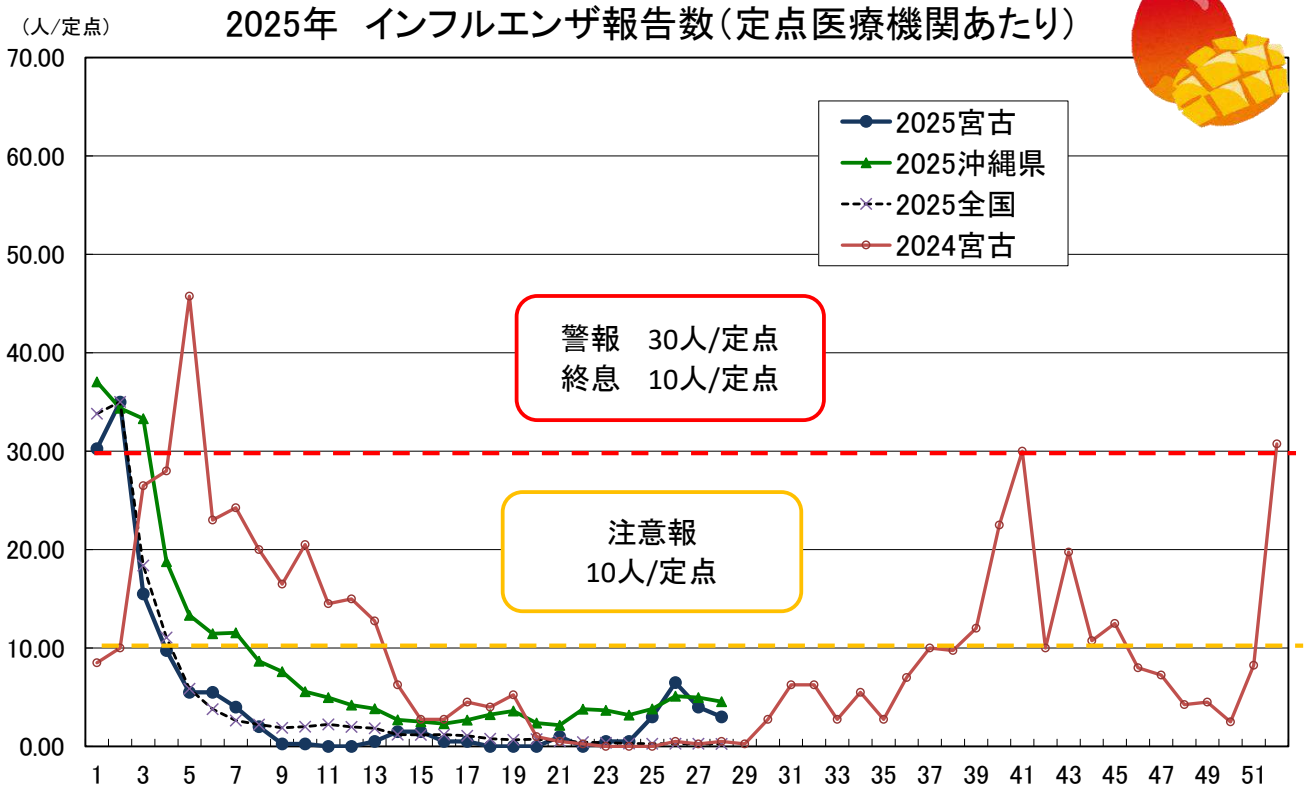


宮古保健所管内 感染症発生動向（第 28週）令和7年7月



宮古保健所管内 インフルエンザ（第28週 7/7～7/13）

1. 定点あたり報告数の推移



		6月					7月
		23	24	25	26	27	28
インフル エンザ (報告数)	保健所等\週						
	北部	15	8	6	4	2	0
	中部	24	22	45	69	72	48
	那覇市	33	28	51	56	64	75
	南部	52	34	36	43	36	53
	宮古	1	1	6	13	8	6
	八重山	40	50	28	45	41	23
	沖縄県	165	143	172	230	223	205
インフル エンザ (定点あたり 報告数)	全国	1,415	1,141	1,048	1,023	1,095	956
	北部	3.00	1.60	1.20	0.80	0.40	0.00
	中部	1.85	1.69	3.46	5.31	5.54	3.69
	那覇市	3.30	2.80	5.10	5.60	6.40	7.50
	南部	4.33	2.83	3.00	3.58	3.00	4.42
	宮古	0.50	0.50	3.00	6.50	4.00	3.00
	八重山	13.33	16.67	9.33	15.00	13.67	7.67
	沖縄県	3.67	3.18	3.82	5.11	4.96	4.56
	全国	0.37	0.30	0.27	0.27	0.28	0.25

警報
(30人以上)

注意報
(10人以上)

流行の兆し
(1.0人以上)

※10人以下で終息

2. 管内の学級・学年・学校閉鎖等（期間：7/7～7/13）

なし

3. インフルエンザによる入院

0人



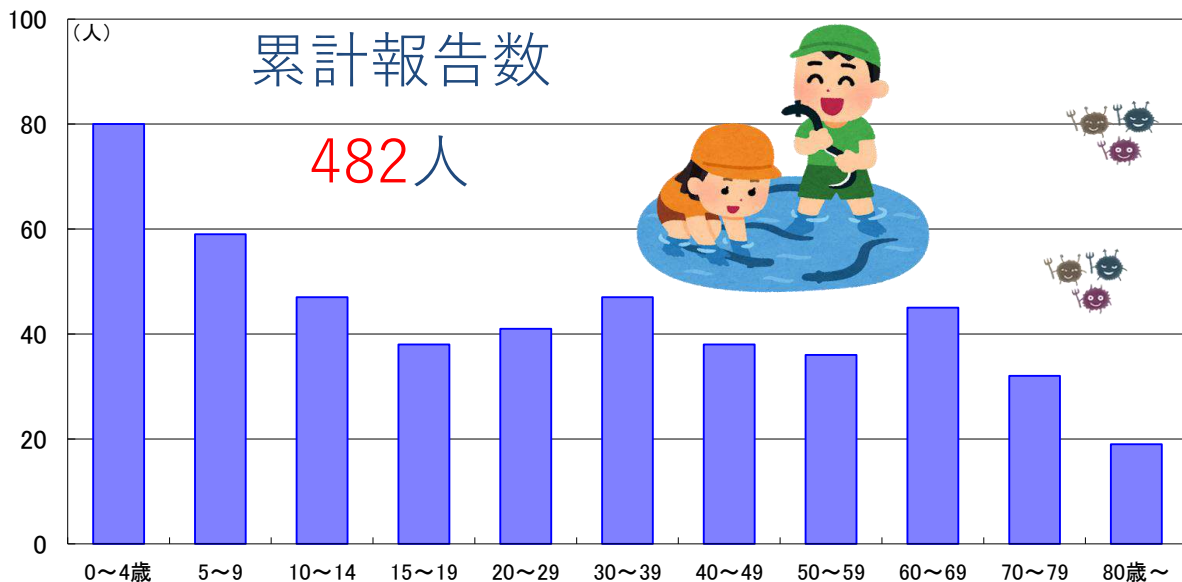
宮古保健所管内 インフルエンザ（第28週 7/7～7/13）

4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

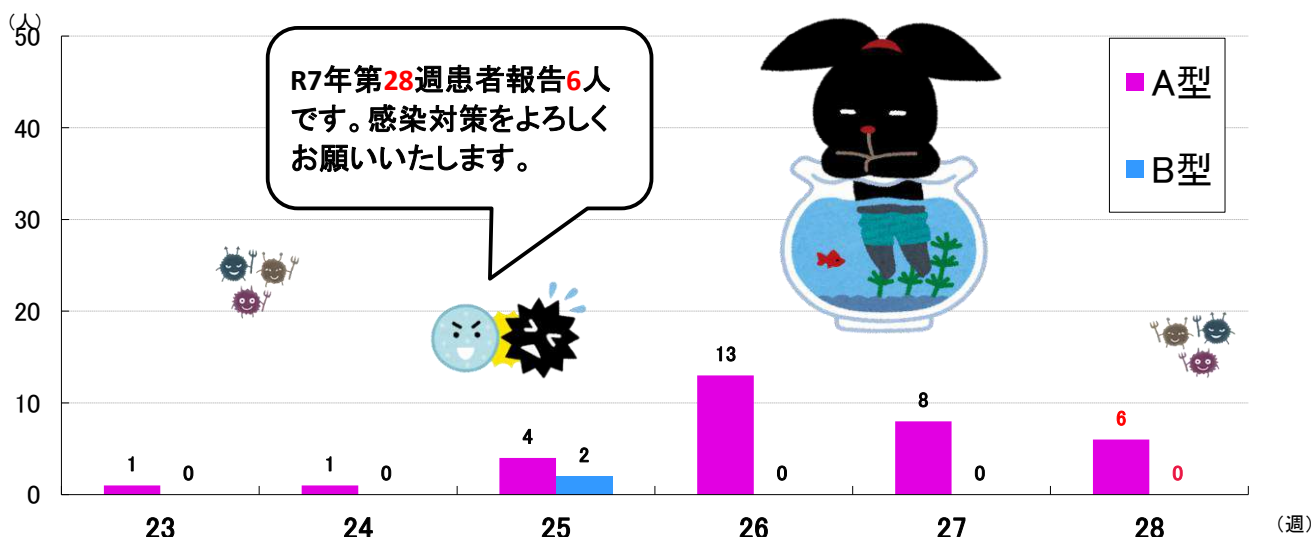
年齢\週	22	23	24	25	26	27	28
	5/26～6/1	6/2～6/8	6/9～6/15	6/16～6/22	6/23～6/29	6/30～7/6	7/7～7/13
0-4歳	0	0	0	1	0	0	0
5-9歳	0	0	0	0	0	0	0
10-14歳	0	0	0	0	2	0	0
15-19歳	0	0	0	1	1	1	1
20-29歳	0	0	0	0	1	0	0
30-39歳	0	0	0	2	0	0	0
40-49歳	0	0	0	1	1	3	0
50-59歳	0	1	1	0	1	1	2
60-69歳	0	0	0	1	1	0	0
70-79歳	0	0	0	0	3	2	0
80歳以上	0	0	0	0	3	1	3
合計	0	1	1	6	13	8	6



5. 年齢階級別報告数（2025年宮古管内累計）



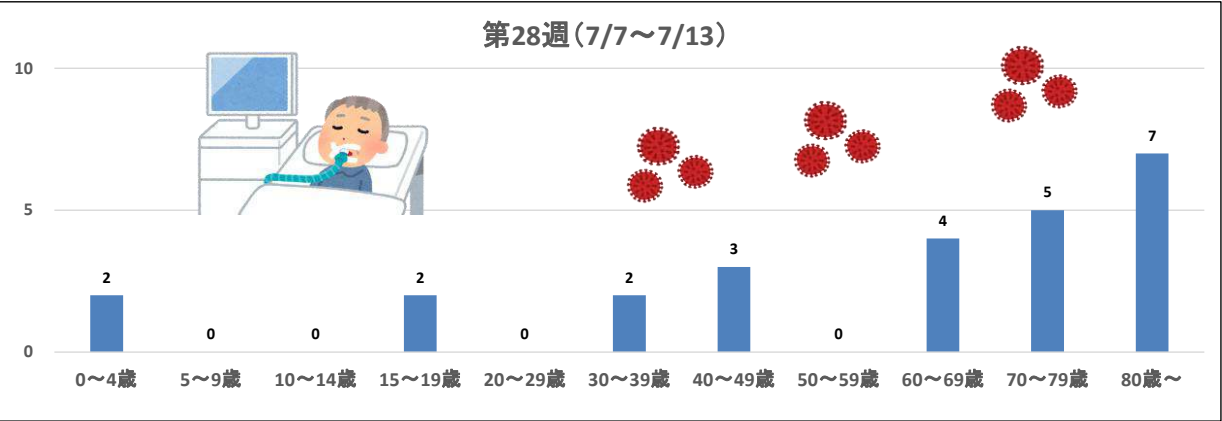
6. 管内のインフルエンザ型別内訳



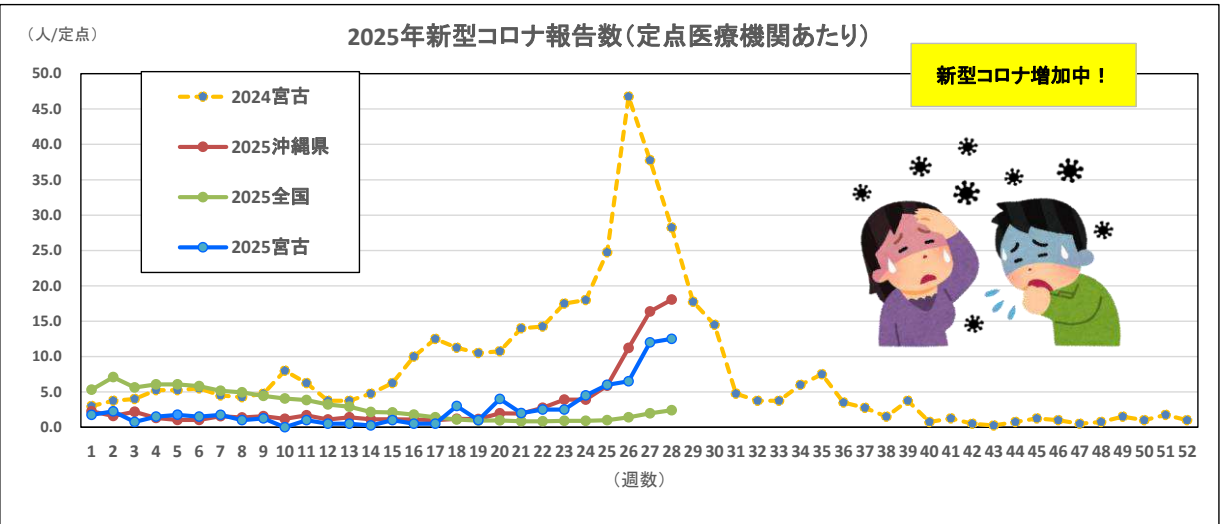
宮古保健所管内 新型コロナウイルス(第28週 7/7～7/13)

宮古管内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況(定点医療機関報告)

報告数	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～
25	2	0	0	2	0	2	3	0	4	5	7



新型コロナによる入院(期間:7/7～7/13)
10名



		6月					7月
保健所等\週		23	24	25	26	27	28
新型コロナ (報告数)	北部	8	7	9	39	69	54
	中部	44	44	75	182	257	276
	那覇市	34	44	60	83	116	153
	南部	72	68	97	174	245	290
	宮古	5	9	12	13	24	25
	八重山	13	3	11	14	25	14
	沖縄県	176	175	264	505	736	812
	全国	3,544	3,455	3,841	5,405	7,615	9,263
新型コロナ (定点あたり報告数)	北部	1.60	1.40	1.80	7.80	13.80	10.80
	中部	3.38	3.38	5.77	14.00	19.77	21.23
	那覇市	3.40	4.40	6.00	8.30	11.60	15.30
	南部	6.00	5.67	8.08	14.50	20.42	24.17
	宮古	2.50	4.50	6.00	6.50	12.00	12.50
	八重山	4.33	1.00	3.67	4.67	8.33	4.67
	沖縄県	3.91	3.89	5.87	11.22	16.36	18.04
	全国	0.92	0.90	1.00	1.40	1.97	2.40

管内の学級・学年・学校閉鎖等

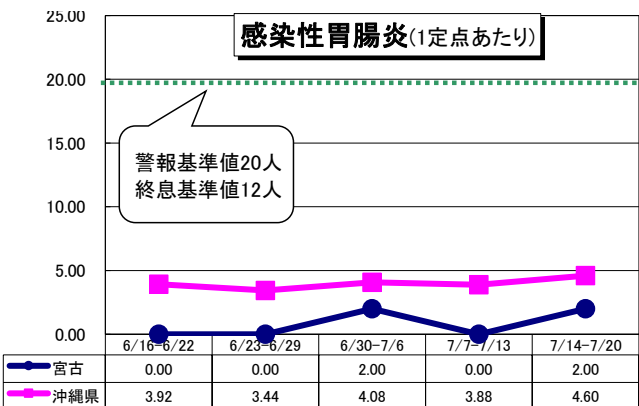
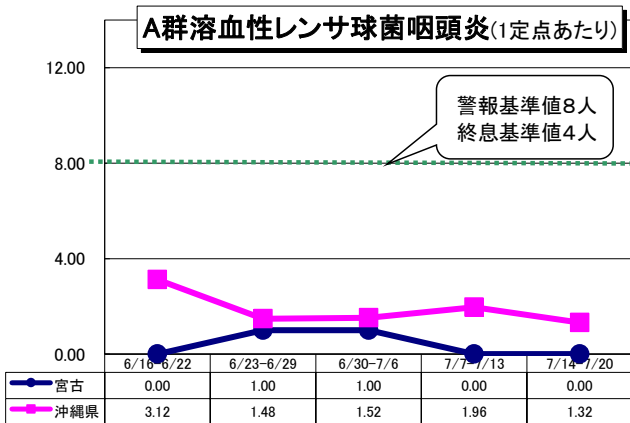
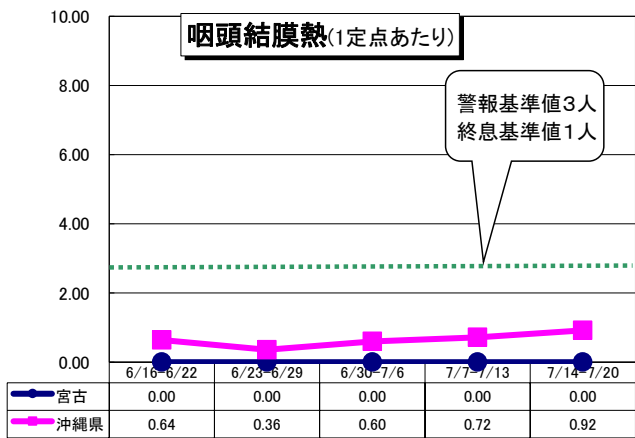
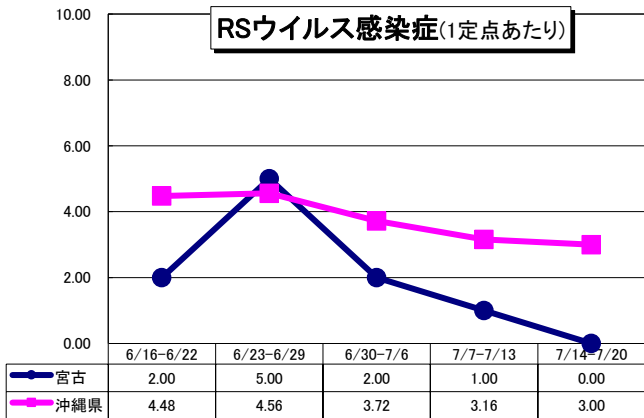
(期間:7/7～7/13)

学級閉鎖1校

【学校等欠席者・感染情報システムより】



宮古保健所管内 感染症発生動向(第29週)令和7年7月



* インフルエンザ 定点医療機関あたりの報告数は

宮古 : 3.00人→6.50人→4.00人→3.00人→1.00人
沖縄県 : 3.82人→5.11人→4.96人→4.56人→3.67人
全国 : 0.27人→0.27人→0.28人→0.25人→0.30人

* 定点報告疾患について

●県全体の警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです

<警報レベル>

なし

<注意報レベル>

なし

●各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです

<警報レベル>

中部保健所:伝染性紅斑

八重山保健所:流行性角結膜炎

<注意報レベル>

なし

* 全数報告疾患について

二類:結核(北部1件、中部1件、那覇市4件、南部2件、宮古2件)

三類:腸管出血性大腸菌感染症(那覇市1件、宮古1件)

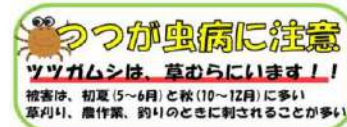
四類:レジオネラ症(中部1件、南部1件)

五類:侵襲性肺炎球菌感染症(那覇市1件、南部1件)

梅毒(中部1件、南部1件)

百日咳(北部1件、中部5件、那覇市1件、南部4件、

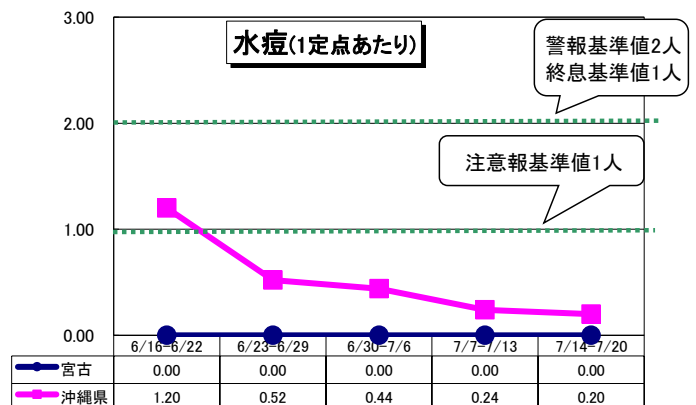
八重山1件)



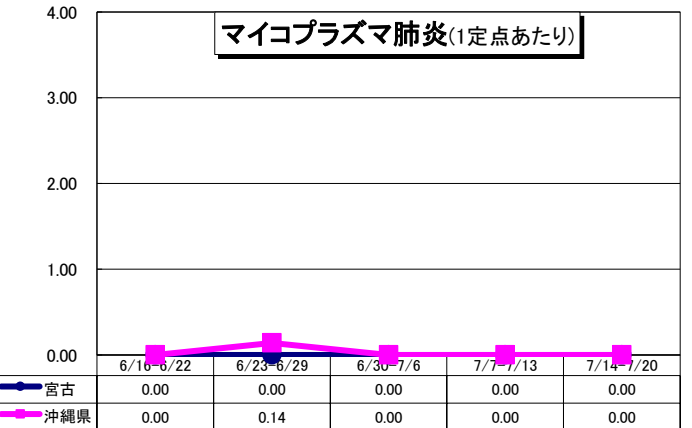
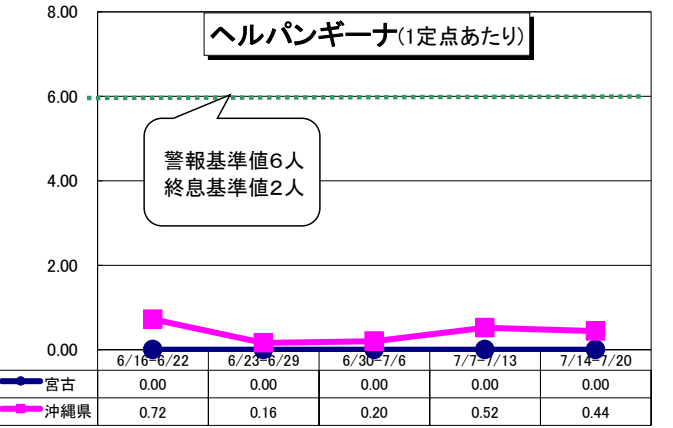
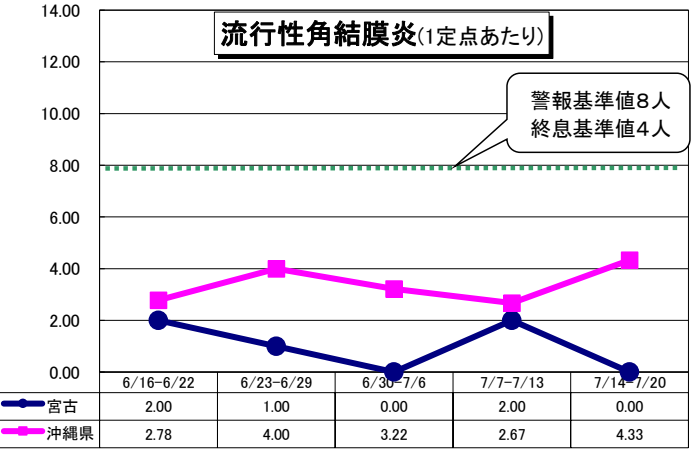
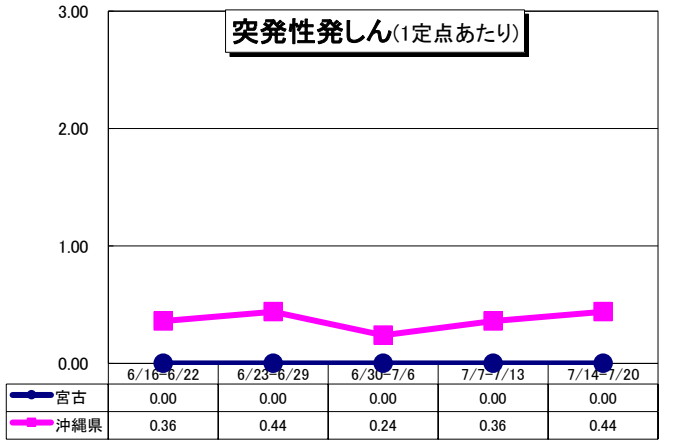
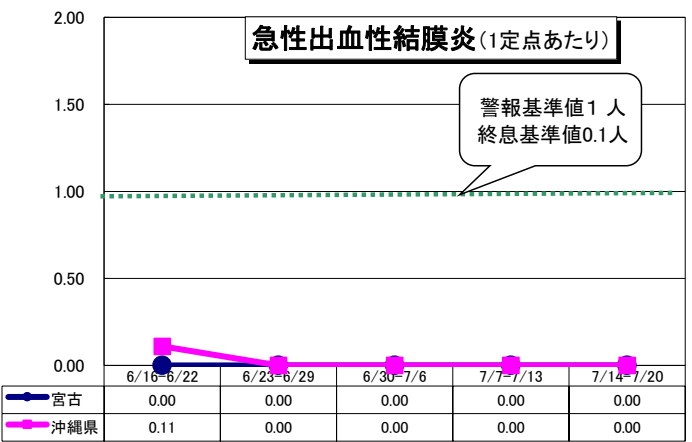
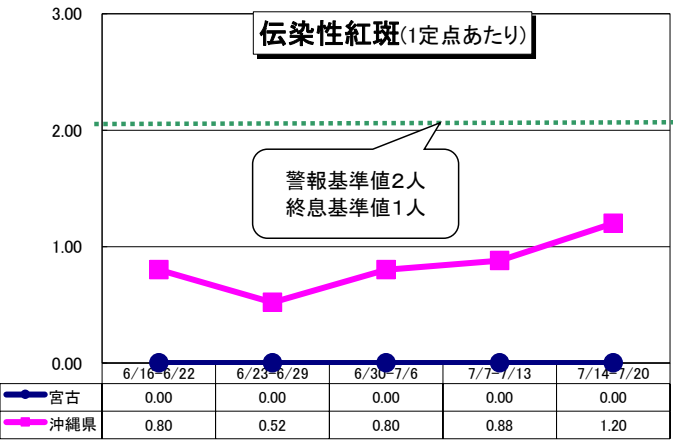
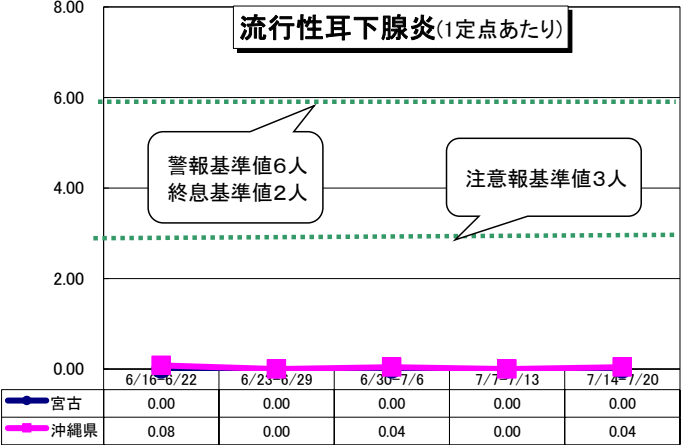
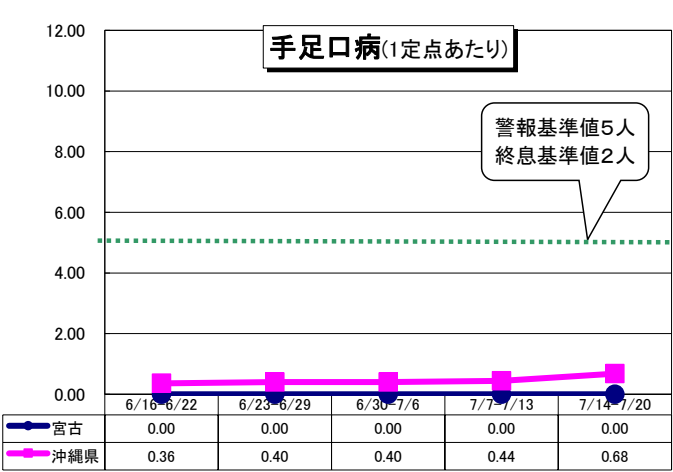
宮古管内で腸管出血性大腸菌が発生しています!

宮古管内で腸管出血性大腸菌の届け出がありました。今年は**既に4件の届け出**が出ています。赤痢菌が産生する志賀毒素類似のペロ毒素を産生し、**激しい腹痛、水様性下痢、血便を特徴とし、特に、小児や老人では、溶血性尿毒症や脳症(けいれんや意識障害等)を引き起こしやすい**ので注意が必要です。

腸管出血性大腸菌の感染は、主に飲食物を介した経口感染であり、**菌に汚染された飲食物を摂取したり、感染者の糞便に含まれる大腸菌が直接または間接的に口から入ることによって感染します。**患者さんや無症状病原体保有者の糞便で汚染されたものを口にした場合だけで、**職場や学校で話をしたり、咳・くしゃみ・汗等では感染しません。**

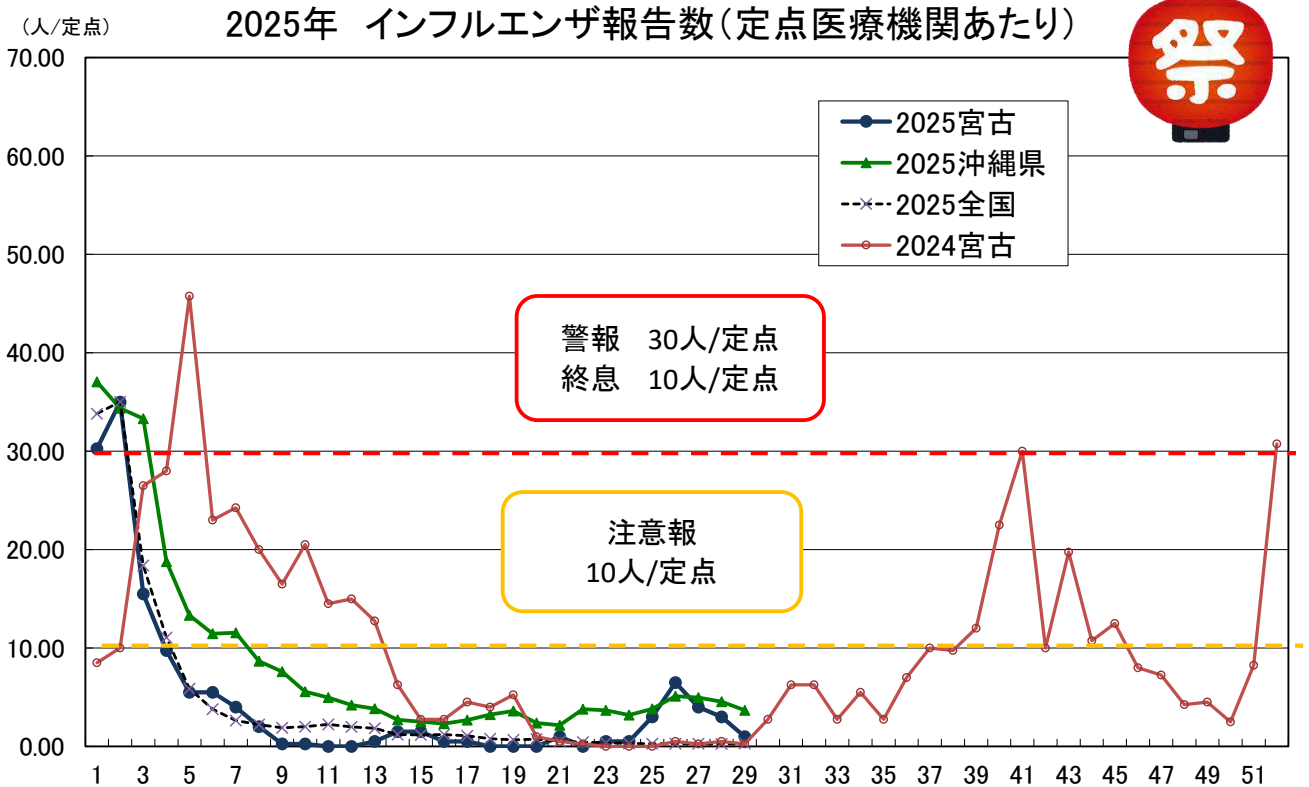


宮古保健所管内 感染症発生動向（第 29 週）令和7年7月



宮古保健所管内 インフルエンザ（第29週 7/14～7/20）

1. 定点あたり報告数の推移



		6月				7月	
保健所等\週		24	25	26	27	28	29
インフル エンザ (報告数)	北部	8	6	4	2	0	4
	中部	22	45	69	72	48	32
	那覇市	28	51	56	64	75	33
	南部	34	36	43	36	53	75
	宮古	1	6	13	8	6	2
	八重山	50	28	45	41	23	19
	沖縄県	143	172	230	223	205	165
	全国	1,141	1,048	1,023	1,095	956	1,146
インフル エンザ (定点あたり 報告数)	北部	1.60	1.20	0.80	0.40	0.00	0.80
	中部	1.69	3.46	5.31	5.54	3.69	2.46
	那覇市	2.80	5.10	5.60	6.40	7.50	3.30
	南部	2.83	3.00	3.58	3.00	4.42	6.25
	宮古	0.50	3.00	6.50	4.00	3.00	1.00
	八重山	16.67	9.33	15.00	13.67	7.67	6.33
	沖縄県	3.18	3.82	5.11	4.96	4.56	3.67
	全国	0.30	0.27	0.27	0.28	0.25	0.30

警報
(30人以上)

注意報
(10人以上)

流行の兆し
(1.0人以上)

※10人以下で終息

2. 管内の学級・学年・学校閉鎖等（期間：7/14～7/20）

なし

3. インフルエンザによる入院

0人



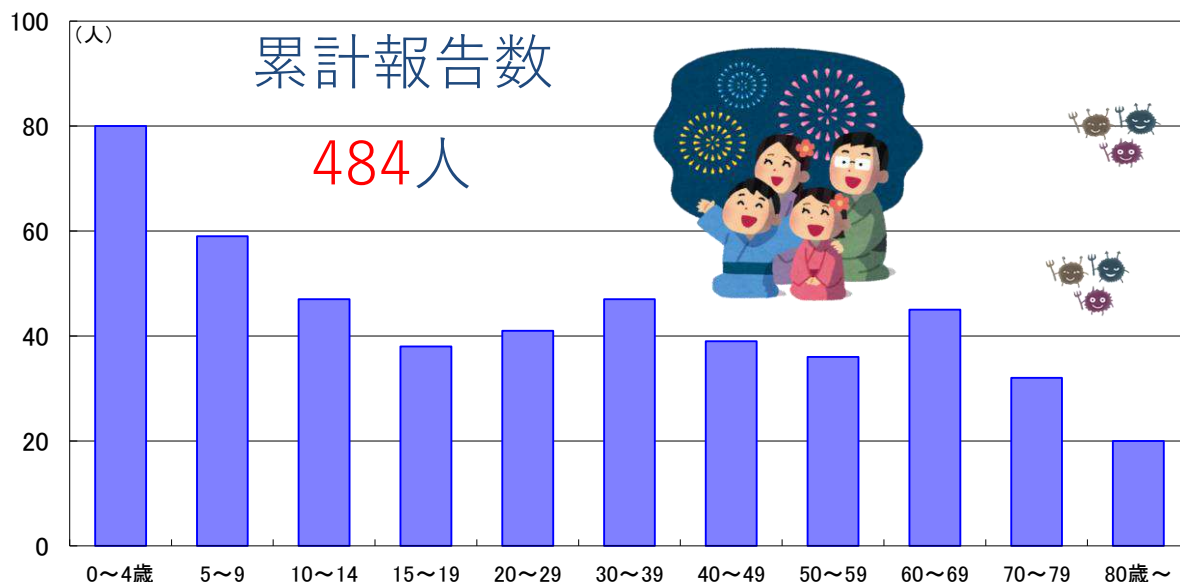
宮古保健所管内 インフルエンザ（第29週 7/14～7/20）

4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

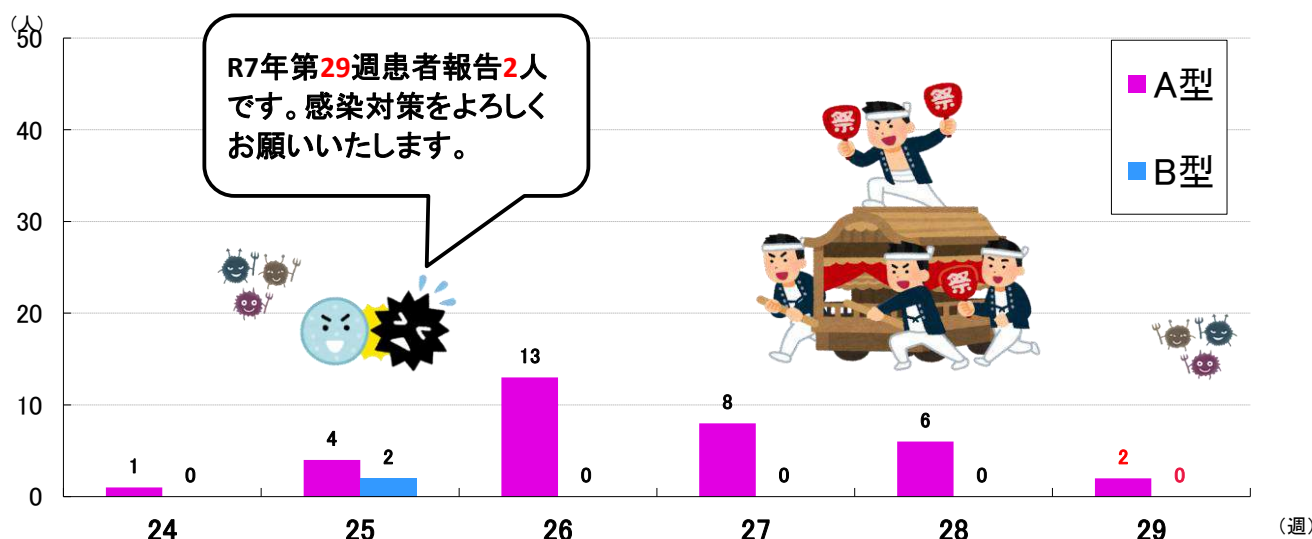
年齢\週	23	24	25	26	27	28	29
	6/2～6/8	6/9～6/15	6/16～6/22	6/23～6/29	6/30～7/6	7/7～7/13	7/14～7/20
0～4歳	0	0	1	0	0	0	0
5～9歳	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	0	2	0	0	0
15～19歳	0	0	1	1	1	1	0
20～29歳	0	0	0	1	0	0	0
30～39歳	0	0	2	0	0	0	0
40～49歳	0	0	1	1	3	0	1
50～59歳	1	1	0	1	1	2	0
60～69歳	0	0	1	1	0	0	0
70～79歳	0	0	0	3	2	0	0
80歳以上	0	0	0	3	1	3	1
合計	1	1	6	13	8	6	2



5. 年齢階級別報告数（2025年宮古管内累計）



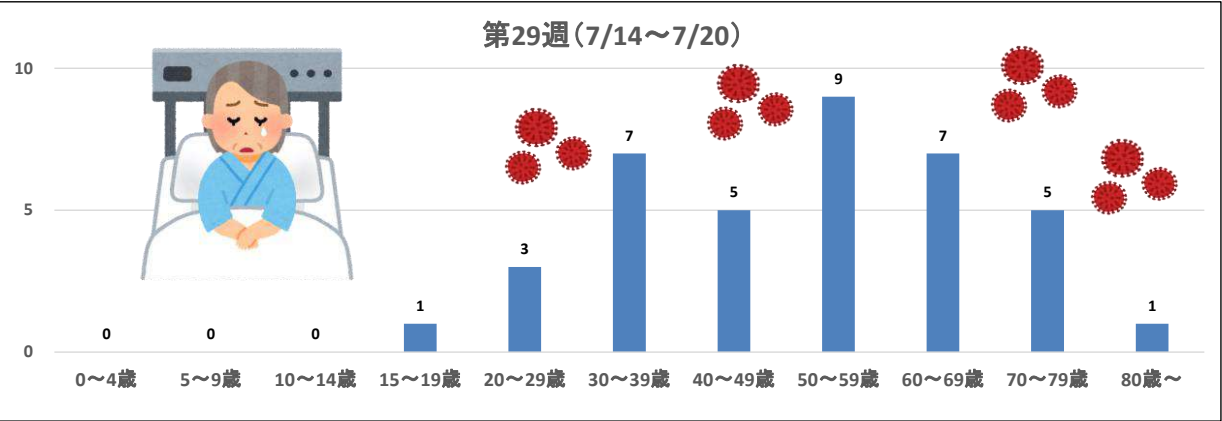
6. 管内のインフルエンザ型別内訳



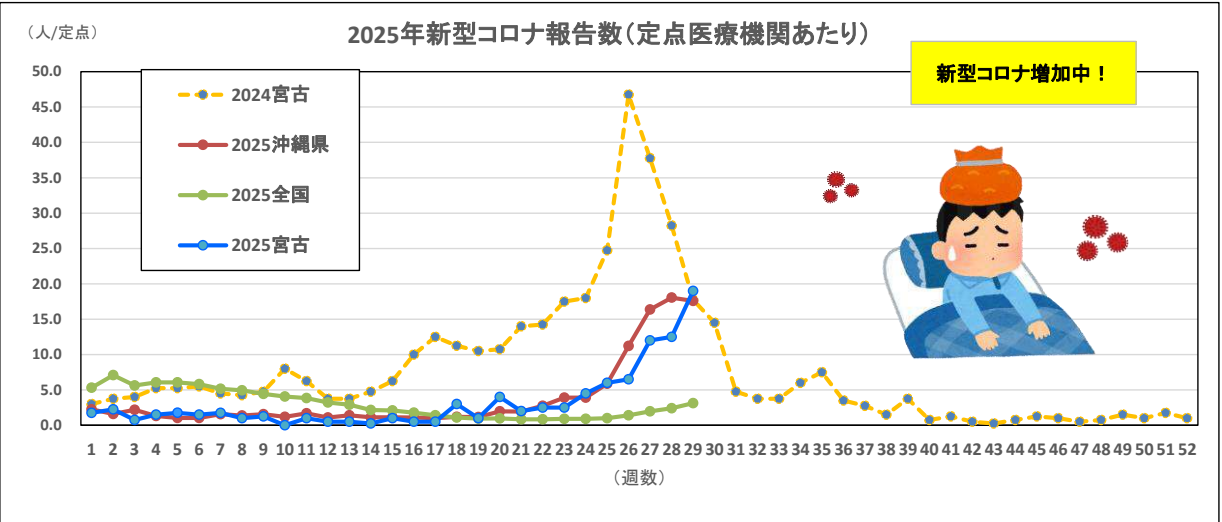
宮古保健所管内 新型コロナウイルス(第29週 7/14～7/20)

宮古管内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況(定点医療機関報告)

報告数	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～
38	0	0	0	1	3	7	5	9	7	5	1



新型コロナによる入院(期間:7/14～7/20)
7名



		6月				7月	
保健所等\週		24	25	26	27	28	29
新型コロナ (報告数)	北部	7	9	39	69	54	51
	中部	44	75	182	257	276	289
	那覇市	44	60	83	116	153	140
	南部	68	97	174	245	290	265
	宮古	9	12	13	24	25	38
	八重山	3	11	14	25	14	9
	沖縄県	175	264	505	736	812	792
	全国	3,455	3,841	5,405	7,615	9,263	12,069
新型コロナ (定点あたり 報告数)	北部	1.40	1.80	7.80	13.80	10.80	10.20
	中部	3.38	5.77	14.00	19.77	21.23	22.23
	那覇市	4.40	6.00	8.30	11.60	15.30	14.00
	南部	5.67	8.08	14.50	20.42	24.17	22.08
	宮古	4.50	6.00	6.50	12.00	12.50	19.00
	八重山	1.00	3.67	4.67	8.33	4.67	3.00
	沖縄県	3.89	5.87	11.22	16.36	18.04	17.60
	全国	0.90	1.00	1.40	1.97	2.40	3.13

管内の学級・学年・学校閉鎖等

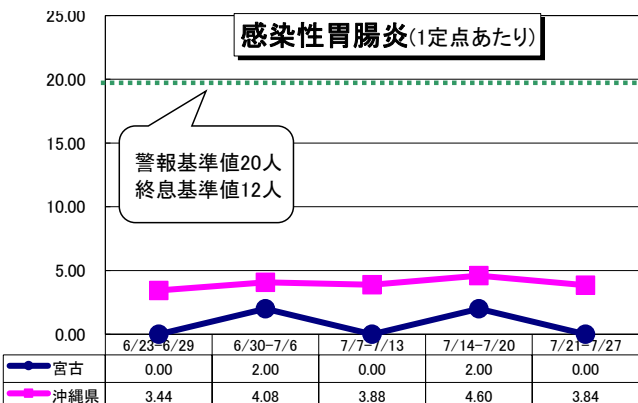
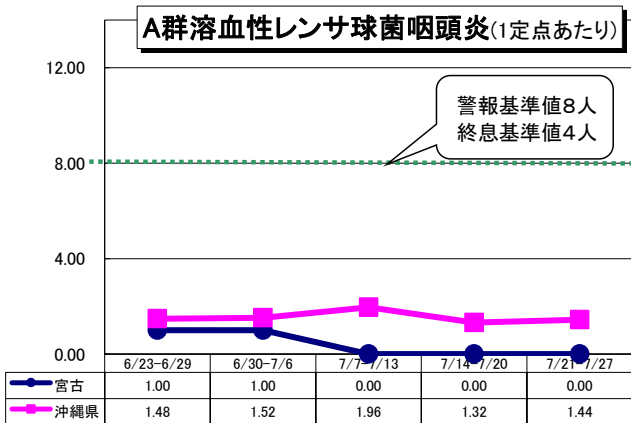
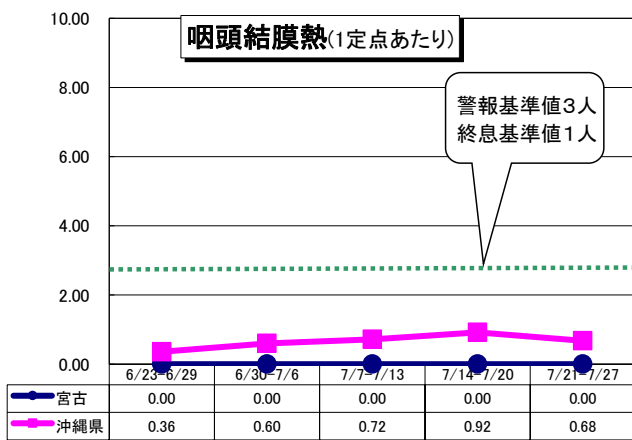
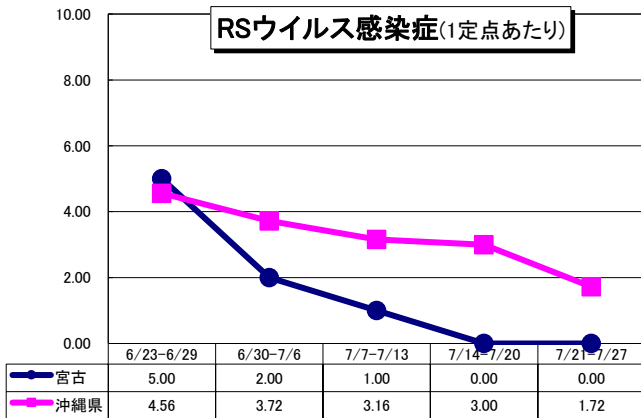
(期間:7/14～7/20)

なし

【学校等欠席者・感染情報システムより】



宮古保健所管内 感染症発生動向(第30週)令和7年7月



* インフルエンザ 定点医療機関あたりの報告数は

宮古 : 6.50人→4.00人→3.00人→1.00人→0.50人
沖縄県 : 5.11人→4.96人→4.56人→3.67人→3.73人
全国 : 0.27人→0.28人→0.25人→0.30人→0.32人

* 定点報告疾患について

●県全体の警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです

<警報レベル>

伝染性紅斑

<注意報レベル>

なし

●各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです

<警報レベル>

中部保健所:伝染性紅斑

八重山保健所:手足口病、伝染性紅斑、流行性角結膜炎

<注意報レベル>

なし

* 全数報告疾患について

二類:結核(那覇市1件、南部2件)

四類:レプトスピラ症(八重山1件)

五類:急性脳炎(那覇市1件)

:劇症型溶血性レンサ球菌感染症(南部1件)

:侵襲性インフルエンザ球菌感染症(中部2件)

:梅毒(中部1件)

:百日咳(北部6件、中部7件、那覇市1件、南部7件、宮古1件、八重山2件)

沖縄県で「伝染性紅斑」の警報が出ています！

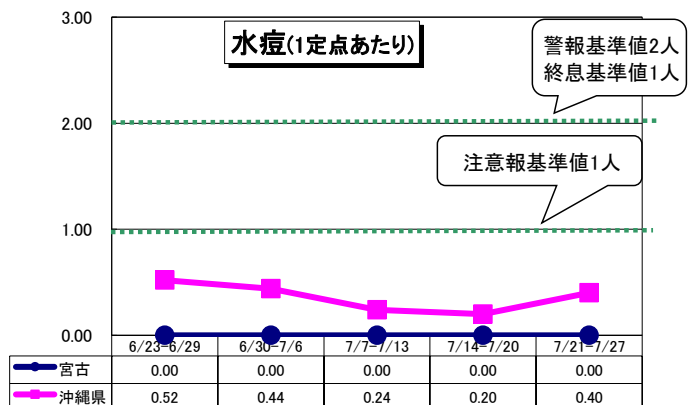
伝染性紅斑は、ヒトパルボウイルスB19による感染症です。小児を中心にみられる流行性の発しん性の病気です。**面頬がリンゴのように赤くなることから、「リンゴ病」と**呼ばれることもあります。

約10～20日の潜伏期間の後、微熱やかぜの症状などがみられ、その後、**面頬に蝶の羽のような境界鮮明な赤い発しん(紅斑)**が現れます。続いて、体や手・足に網目状やレース状の発しんが広がりますが、これらの発しんは1週間程度で消失します。

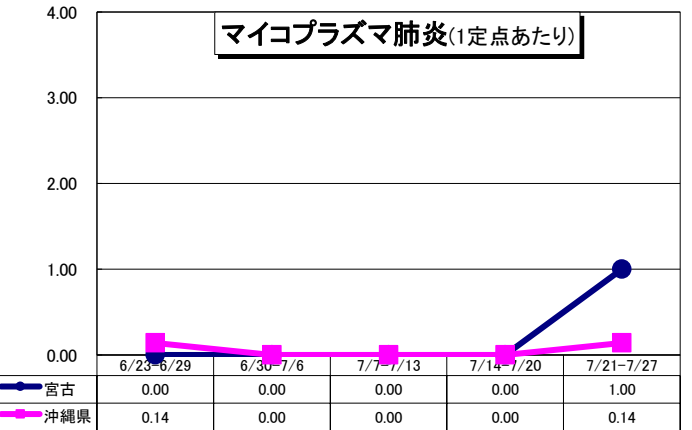
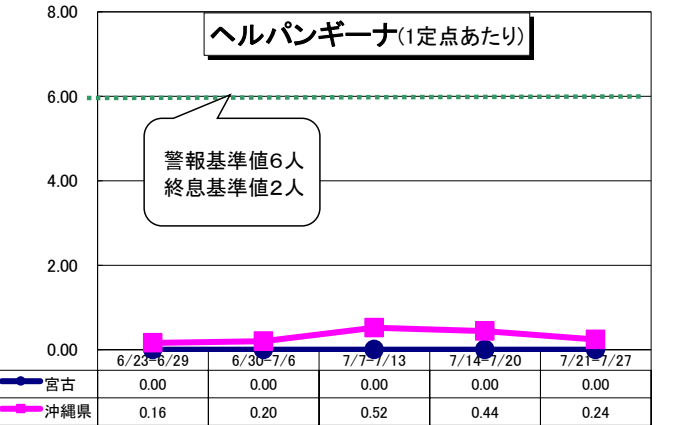
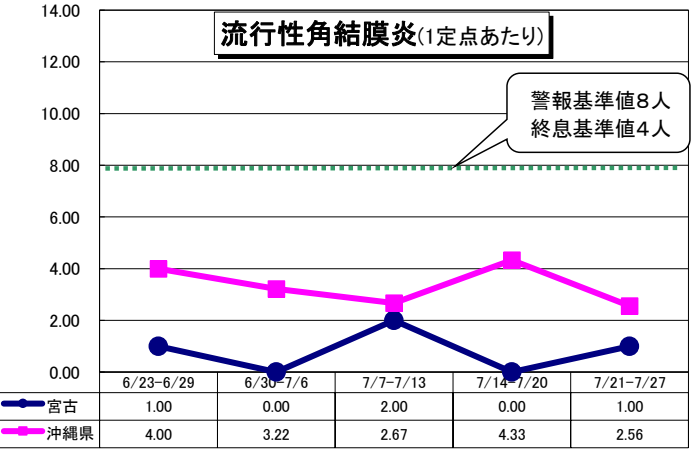
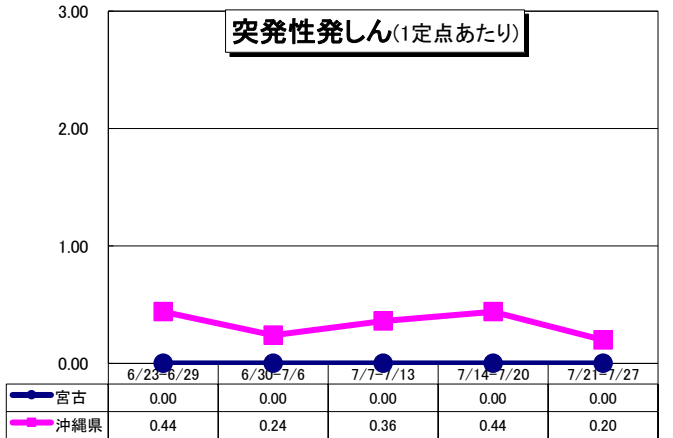
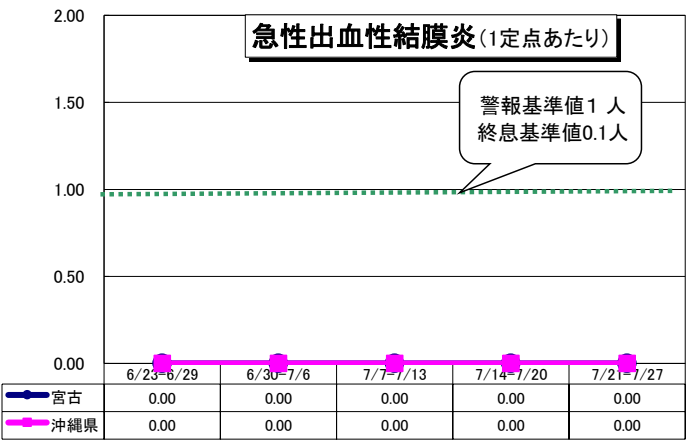
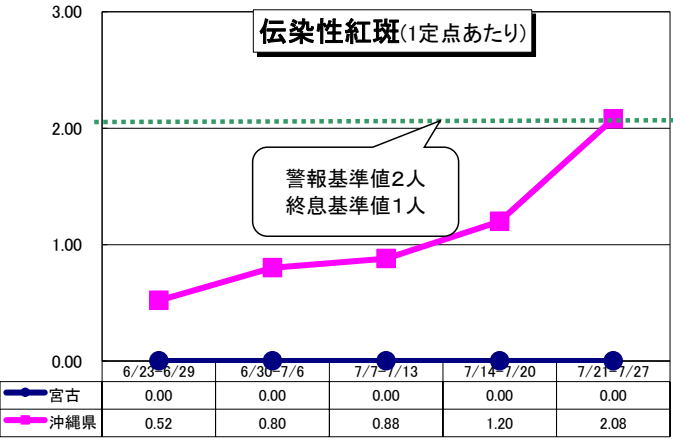
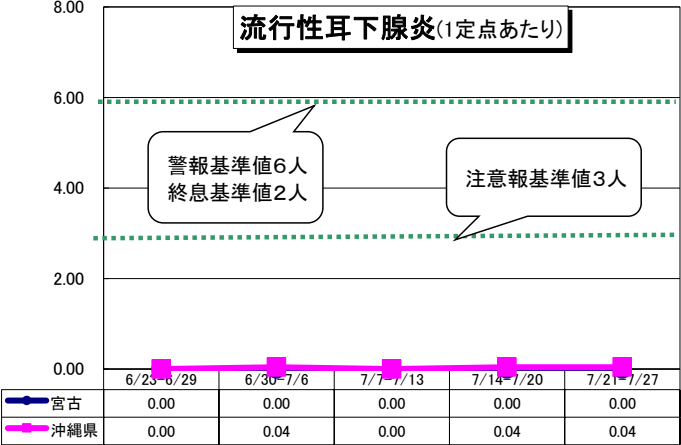
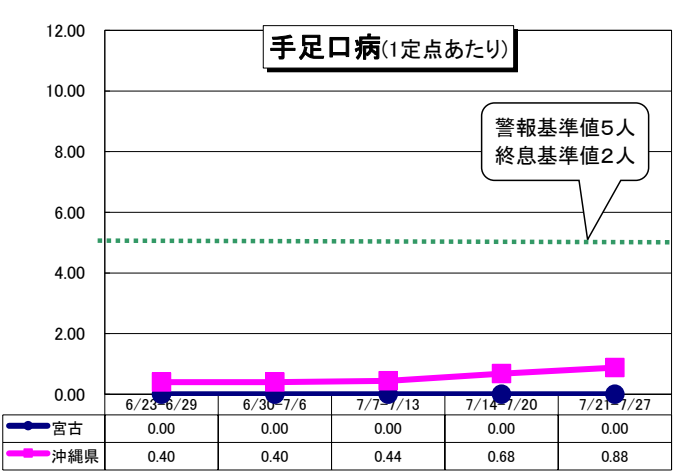
【妊娠中又は妊娠の可能性がある方へ】

これまで伝染性紅斑に感染したことのない女性が妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、**胎児水腫などの重篤な状態**や、**流産のリスクとなる可能性**があります。熱や倦怠感が出現した後に発疹が出るなど、伝染性紅斑を疑う症状がある場合は、医療機関に相談しましょう。また、感染しても症状がない場合(不顕性感染)もあるため、**周囲に伝染性紅斑の人がいる場合は、妊婦健診の際に、医師に伝えてください。**

かぜ症状がある方との接触をできる限り避け、手洗いやマスクの着用などの基本的な感染予防を行ってください。



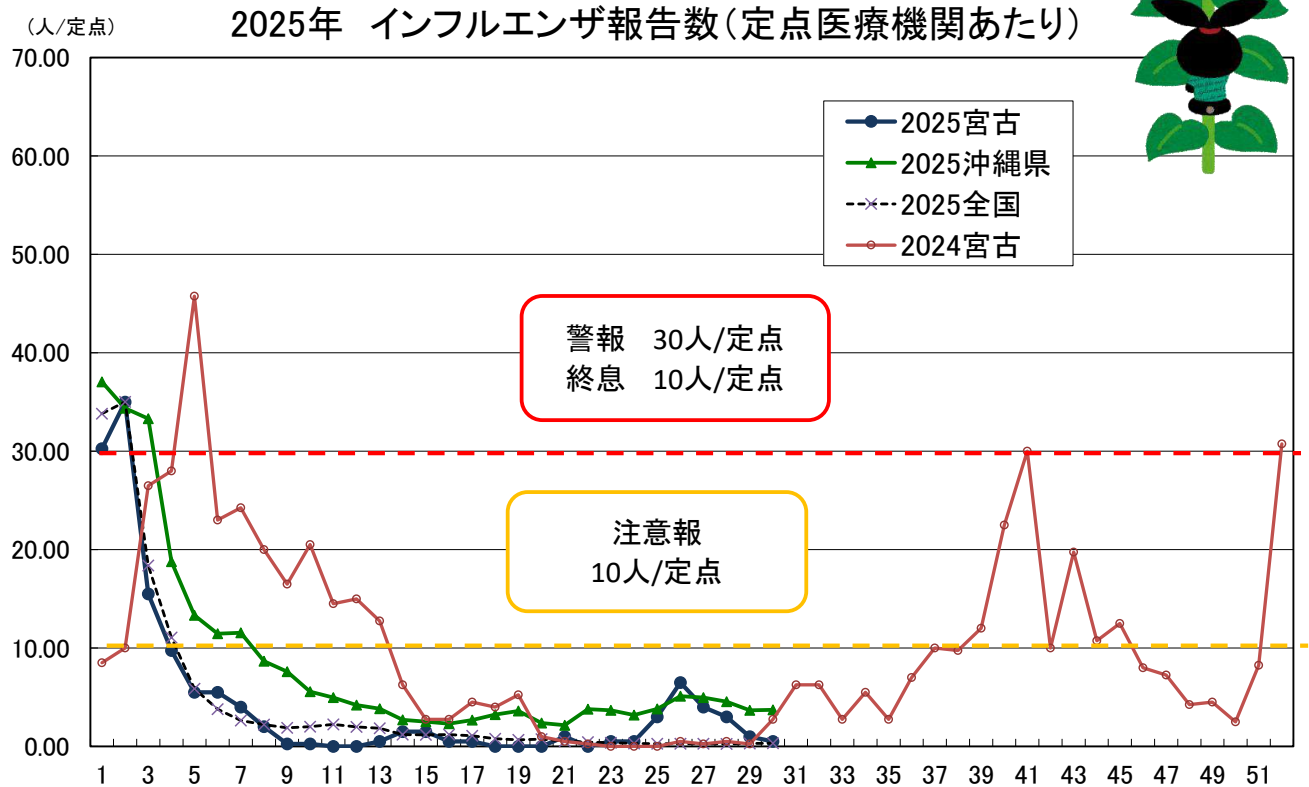
宮古保健所管内 感染症発生動向（第 30週）令和7年7月



宮古保健所管内 インフルエンザ（第30週 7/21～7/27）



1. 定点あたり報告数の推移



		6月			7月		
保健所等\週		25	26	27	28	29	30
インフル エンザ (報告数)	北部	6	4	2	0	4	7
	中部	45	69	72	48	32	20
	那覇市	51	56	64	75	33	53
	南部	36	43	36	53	75	82
	宮古	6	13	8	6	2	1
	八重山	28	45	41	23	19	5
	沖縄県	172	230	223	205	165	168
	全国	1,048	1,023	1,095	956	1,146	1,223
インフル エンザ (定点あたり報告数)	北部	1.20	0.80	0.40	0.00	0.80	1.40
	中部	3.46	5.31	5.54	3.69	2.46	1.54
	那覇市	5.10	5.60	6.40	7.50	3.30	5.30
	南部	3.00	3.58	3.00	4.42	6.25	6.83
	宮古	3.00	6.50	4.00	3.00	1.00	0.50
	八重山	9.33	15.00	13.67	7.67	6.33	1.67
	沖縄県	3.82	5.11	4.96	4.56	3.67	3.73
	全国	0.27	0.27	0.28	0.25	0.30	0.32

警報
(30人以上)

注意報
(10人以上)

流行の兆し
(1.0人以上)

※10人以下で終息

2. 管内の学級・学年・学校閉鎖等（期間：7/21～7/27）

夏休み

3. インフルエンザによる入院

0人



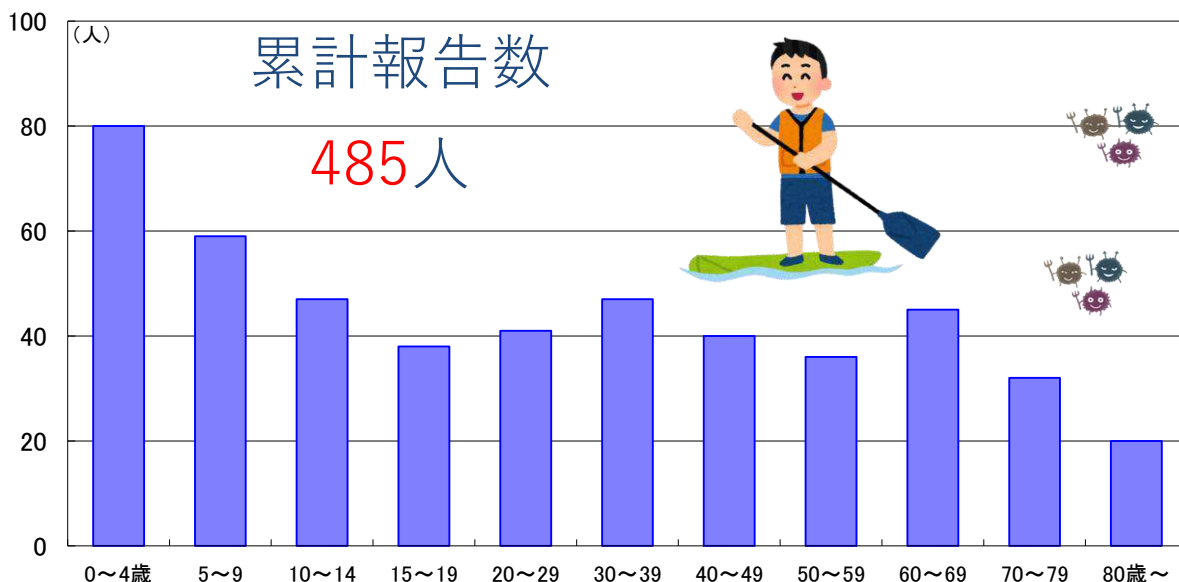
宮古保健所管内 インフルエンザ（第30週 7/21～7/27）

4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

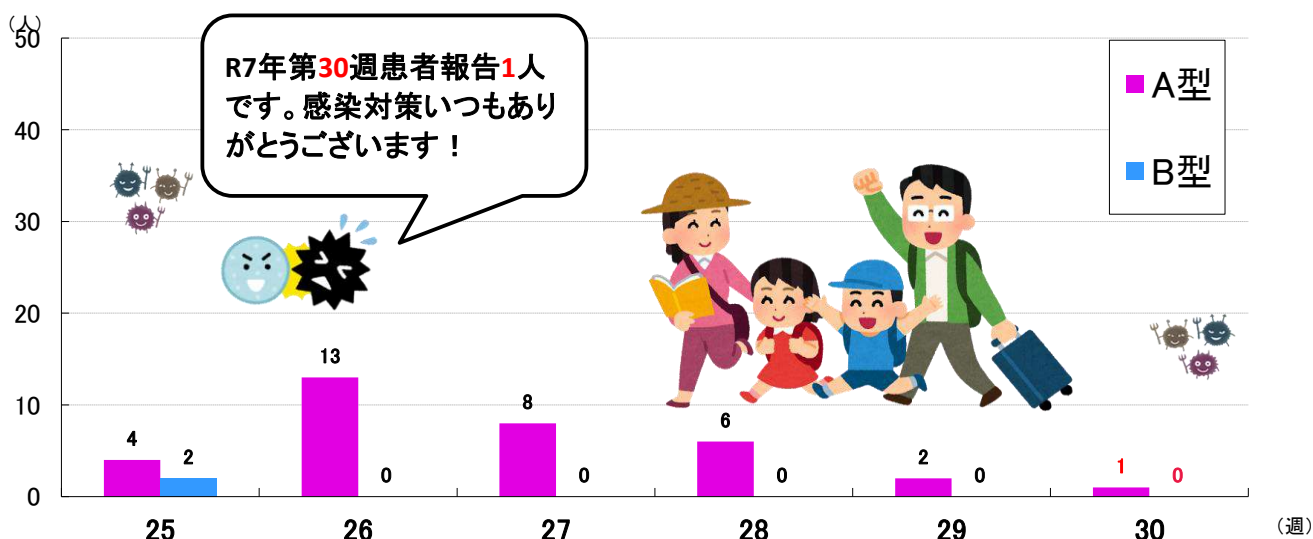
年齢\週	24	25	26	27	28	29	30
	6/9～6/15	6/16～6/22	6/23～6/29	6/30～7/6	7/7～7/13	7/14～7/20	7/21～7/27
0-4歳	0	1	0	0	0	0	0
5-9歳	0	0	0	0	0	0	0
10-14歳	0	0	2	0	0	0	0
15-19歳	0	1	1	1	1	0	0
20-29歳	0	0	1	0	0	0	0
30-39歳	0	2	0	0	0	0	0
40-49歳	0	1	1	3	0	1	1
50-59歳	1	0	1	1	2	0	0
60-69歳	0	1	1	0	0	0	0
70-79歳	0	0	3	2	0	0	0
80歳以上	0	0	3	1	3	1	0
合計	1	6	13	8	6	2	1



5. 年齢階級別報告数（2025年宮古管内累計）



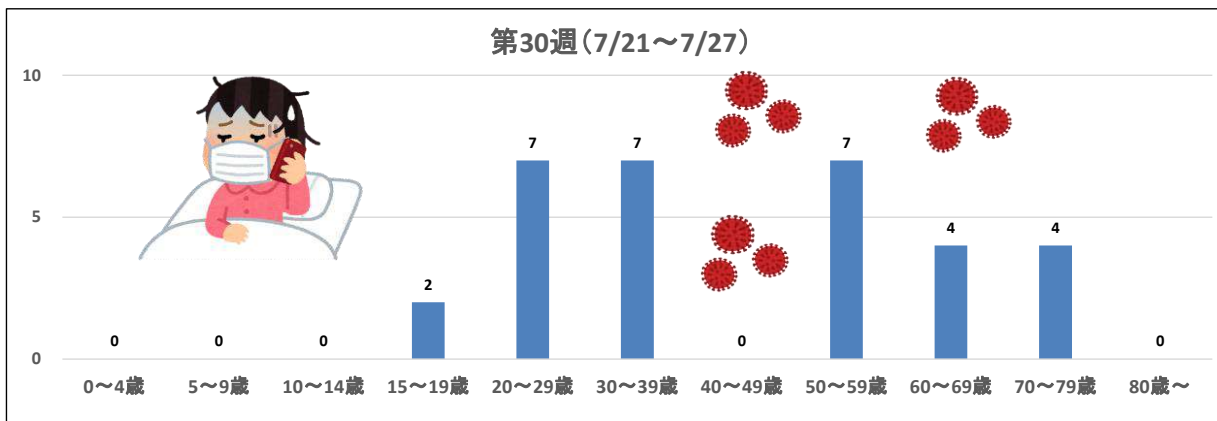
6. 管内のインフルエンザ型別内訳



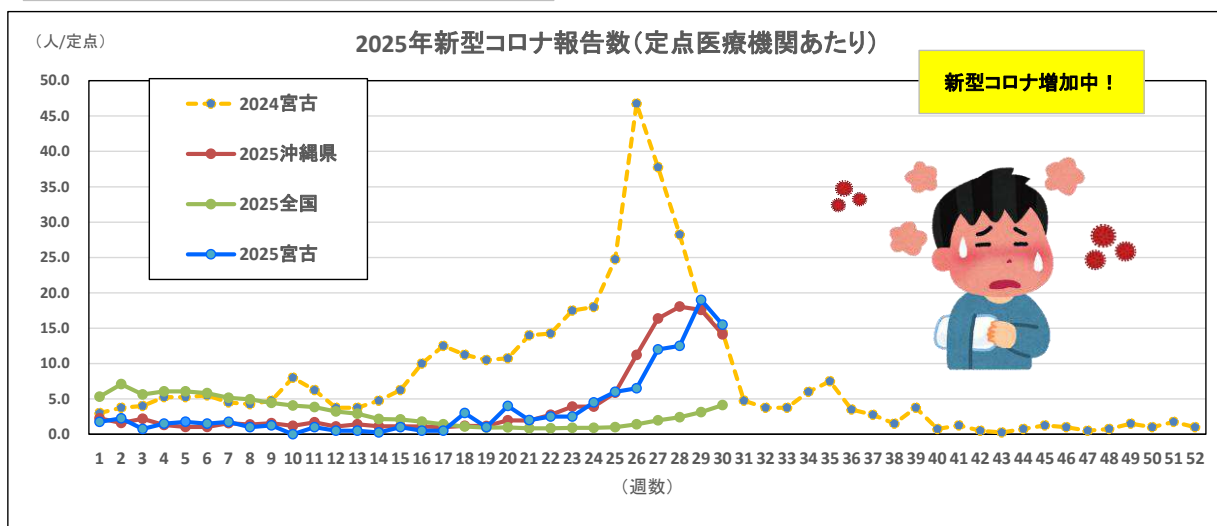
宮古保健所管内 新型コロナウイルス(第30週 7/21～7/27)

宮古管内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況(定点医療機関報告)

報告数	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～
31	0	0	0	2	7	7	0	7	4	4	0



新型コロナによる入院(期間:7/21～7/27) 3名



		6月			7月		
保健所等\週		25	26	27	28	29	30
新型コロナ (報告数)	北部	9	39	69	54	51	45
	中部	75	182	257	276	289	220
	那覇市	60	83	116	153	140	93
	南部	97	174	245	290	265	239
	宮古	12	13	24	25	38	31
	八重山	11	14	25	14	9	8
	沖縄県	264	505	736	812	792	636
	全国	3,841	5,405	7,615	9,263	12,069	15,924
新型コロナ (定点あたり報告数)	北部	1.80	7.80	13.80	10.80	10.20	9.00
	中部	5.77	14.00	19.77	21.23	22.23	16.92
	那覇市	6.00	8.30	11.60	15.30	14.00	9.30
	南部	8.08	14.50	20.42	24.17	22.08	19.92
	宮古	6.00	6.50	12.00	12.50	19.00	15.50
	八重山	3.67	4.67	8.33	4.67	3.00	2.67
	沖縄県	5.87	11.22	16.36	18.04	17.60	14.13
	全国	1.00	1.40	1.97	2.40	3.13	4.12

管内の学級・学年・学校閉鎖等

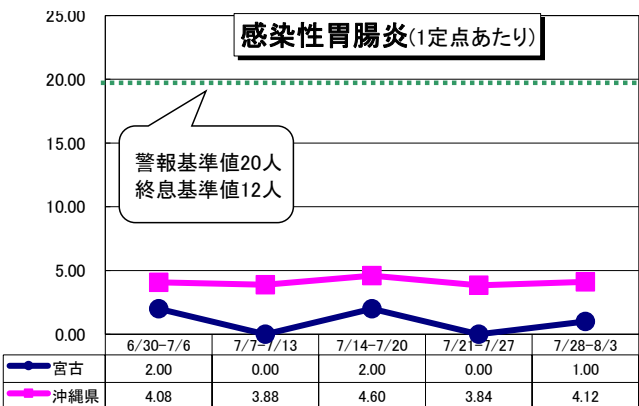
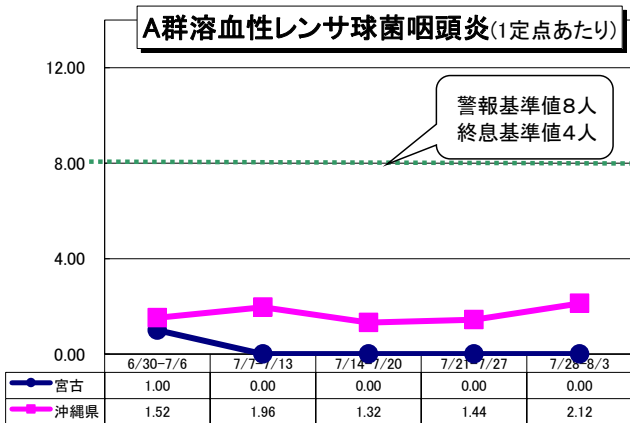
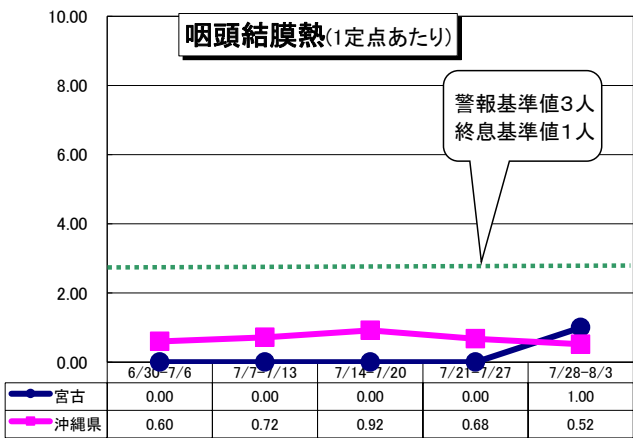
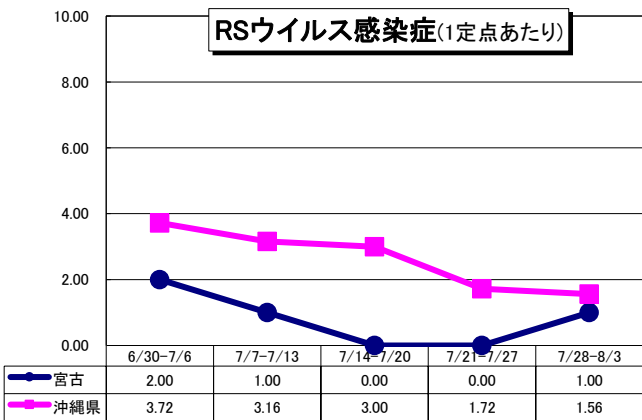
(期間:7/21～7/27)

夏休み

【学校等欠席者・感染情報システムより】



宮古保健所管内 感染症発生動向(第31週)令和7年7月



*** インフルエンザ** 定点医療機関あたりの報告数は
宮古 : 4.00人→3.00人→1.00人→0.50人→0.00人
沖縄県 : 4.96人→4.56人→3.67人→3.73人→3.93人
全国 : 0.28人→0.25人→0.30人→0.32人→0.30人

*** 定点報告疾患について**

- 県全体の警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
＜警報レベル＞
伝染性紅斑
＜注意報レベル＞
なし
- 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
＜警報レベル＞
中部保健所: 伝染性紅斑
八重山保健所: 手足口病、流行性角結膜炎
＜注意報レベル＞
なし

*** 全数報告疾患について**

- 二類: 結核 (中部3件、那覇市3件)
- 三類: 腸管出血性大腸菌感染症 (南部2件)
- 四類: 重症熱性血小板減少症候群(SFTS) (南部1件)
: デング熱 (中部1件)
: レジオネラ症 (中部1件)
: レプトスピラ症 (中部1件)
- 五類: 急性弛緩性麻痺 (南部1件)
: 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む) (南部1件)
: 侵襲性インフルエンザ球菌感染症 (北部1件、中部1件)
: 侵襲性肺炎球菌感染症 (中部1件)
: 梅毒 (那覇市1件)
: 百日咳 (北部1件、中部5件、那覇市6件、南部6件、八重山1件)

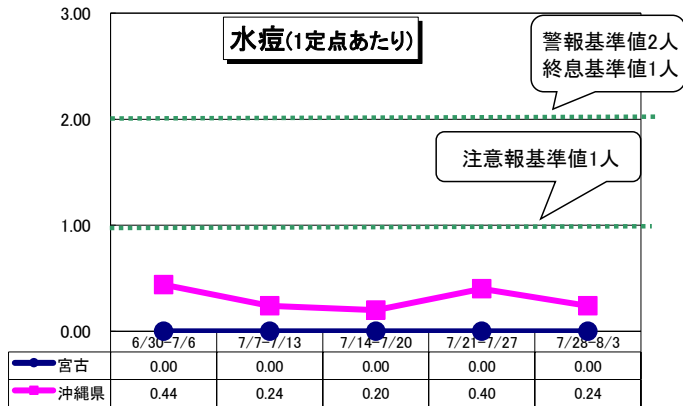
沖縄県で「伝染性紅斑」の警報が出ています

伝染性紅斑は、小児中心にみられる発疹を伴う病気です。両頬がリンゴのように赤くなることから、「リンゴ病」と呼ばれることも。微熱やかぜの症状などがあり、その後、両頬に蝶の羽のような境界鮮明な赤い発しん(紅斑)が現れます。また体や手・足に網目状やレース状の発しんが広がりますが、1週間程度で消失します。

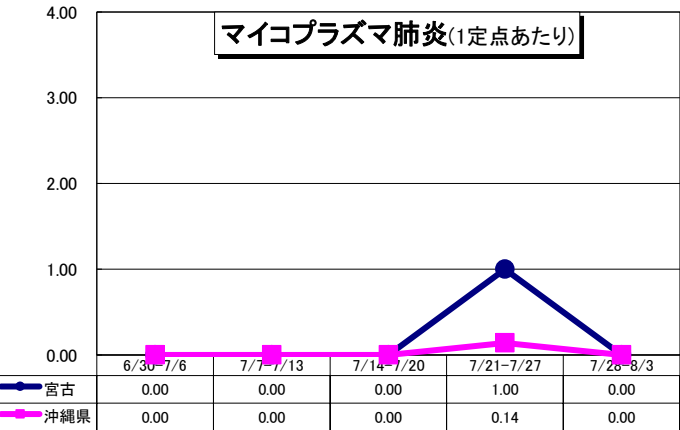
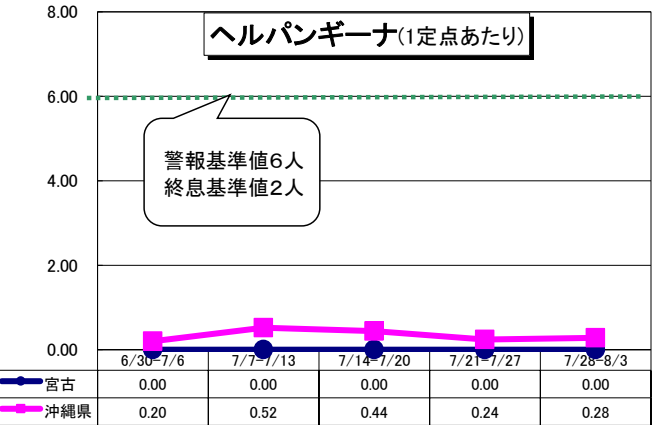
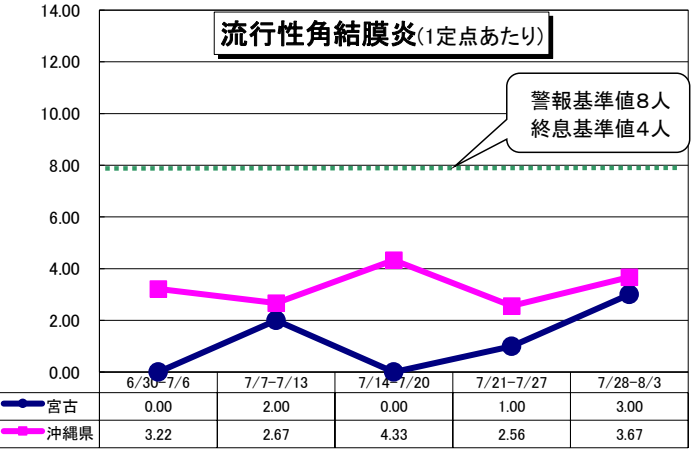
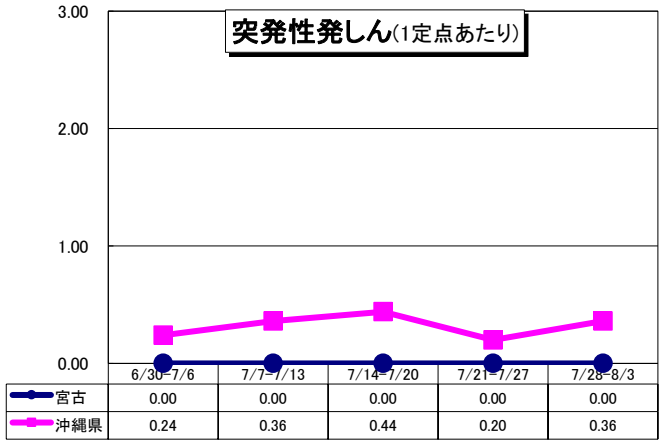
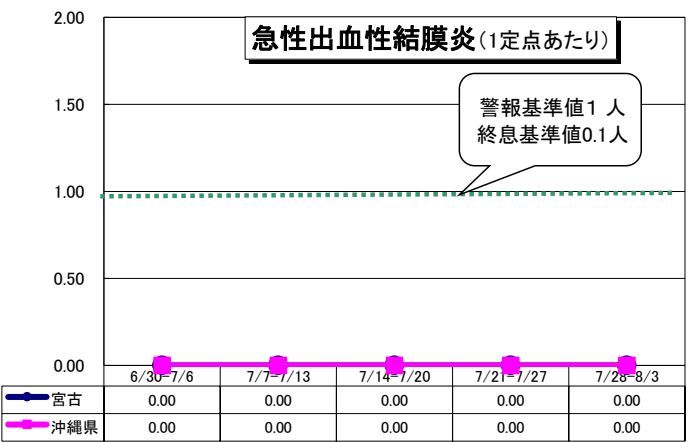
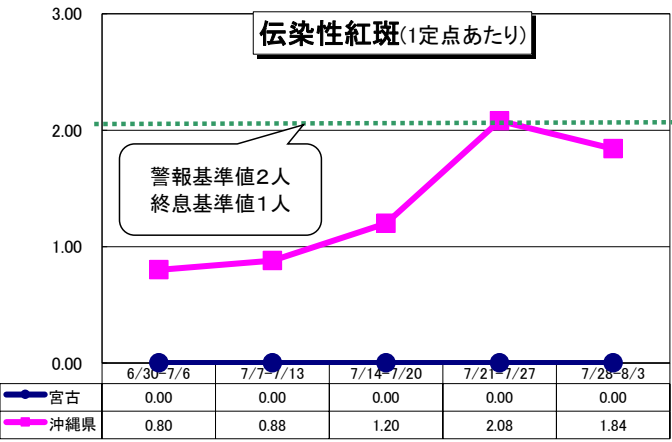
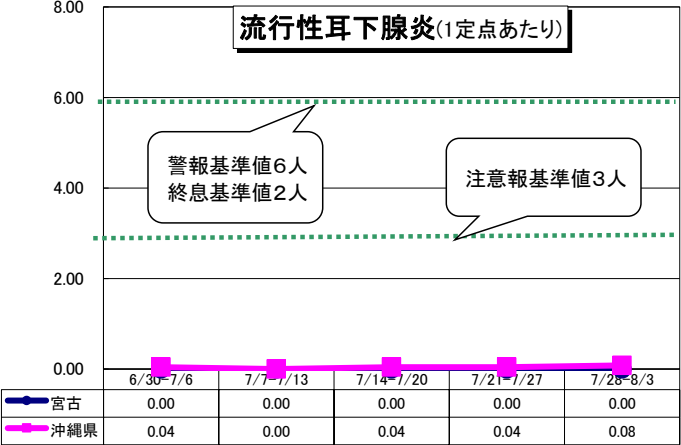
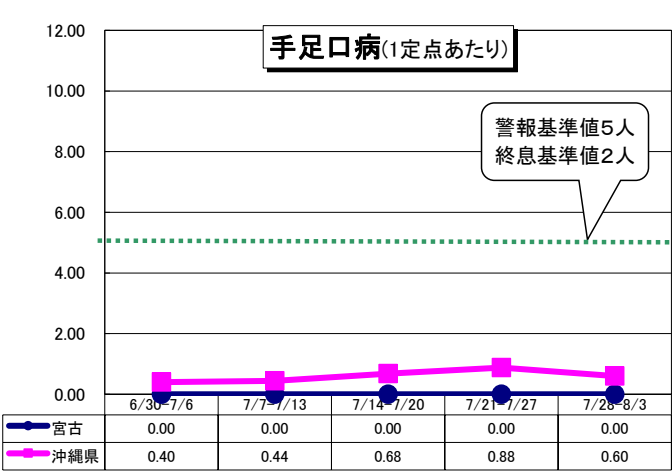
【妊娠中又は妊娠の可能性がある方へ】

伝染性紅斑に感染したことのない女性が妊娠中に感染すると、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産となる可能性があります。熱や倦怠感が出現した後に発疹が出るなど、伝染性紅斑を疑う症状がある場合は、医療機関に相談しましょう。感染しても症状がない場合もあるため、周囲に伝染性紅斑の人がいる場合は、妊婦健診の際に、医師に伝えてください。

かぜ症状がある方との接触をできる限り避け、手洗いやマスクの着用などの基本的な感染予防を行ってください。

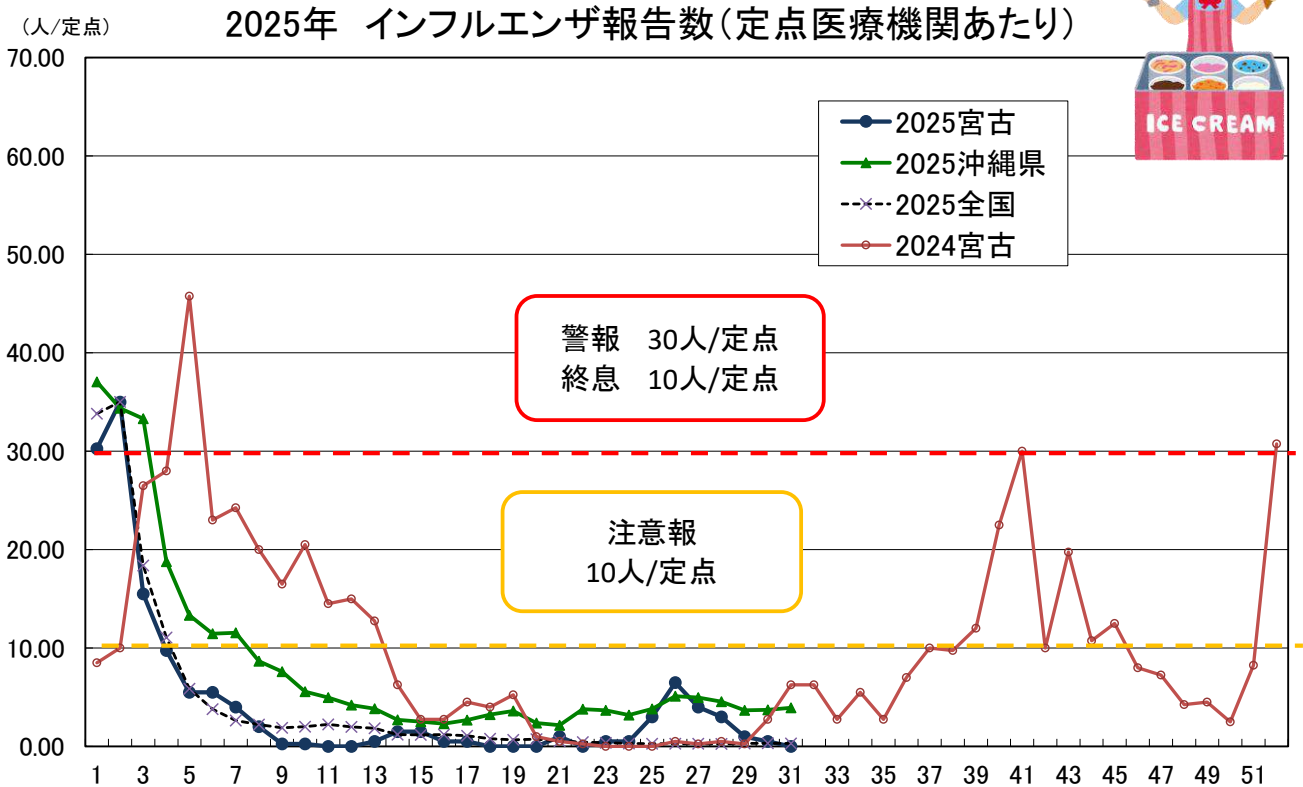


宮古保健所管内 感染症発生動向（第 31 週）令和7年7月



宮古保健所管内 インフルエンザ（第31週 7/28～8/3）

1. 定点あたり報告数の推移



		6月		7月			
保健所等\週		26	27	28	29	30	31
インフル エンザ (報告数)	北部	4	2	0	4	7	16
	中部	69	72	48	32	20	34
	那覇市	56	64	75	33	53	54
	南部	43	36	53	75	82	71
	宮古	13	8	6	2	1	0
	八重山	45	41	23	19	5	2
	沖縄県	230	223	205	165	168	177
	全国	1,023	1,095	956	1,146	1,223	1,153
インフル エンザ (定点あたり 報告数)	北部	0.80	0.40	0.00	0.80	1.40	3.20
	中部	5.31	5.54	3.69	2.46	1.54	2.62
	那覇市	5.60	6.40	7.50	3.30	5.30	5.40
	南部	3.58	3.00	4.42	6.25	6.83	5.92
	宮古	6.50	4.00	3.00	1.00	0.50	0.00
	八重山	15.00	13.67	7.67	6.33	1.67	0.67
	沖縄県	5.11	4.96	4.56	3.67	3.73	3.93
	全国	0.27	0.28	0.25	0.30	0.32	0.30

警報
(30人以上)

注意報
(10人以上)

流行の兆し
(1.0人以上)

※10人以下で終息

2. 管内の学級・学年・学校閉鎖等（期間：7/28～8/3）

夏休み

3. インフルエンザによる入院

0 人



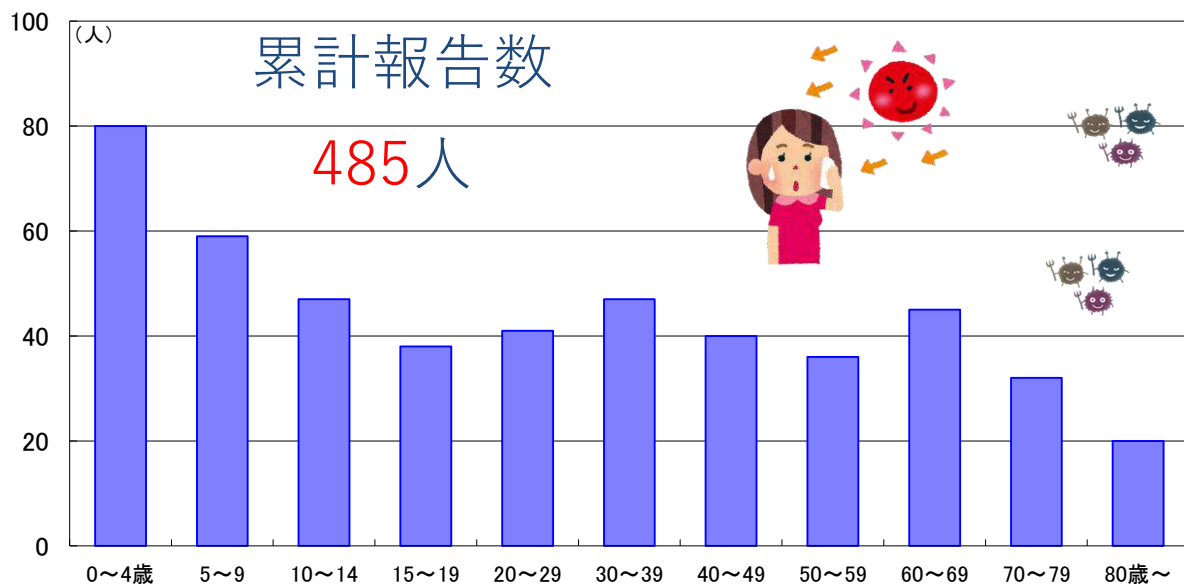
宮古保健所管内 インフルエンザ（第31週 7/28～8/3）

4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

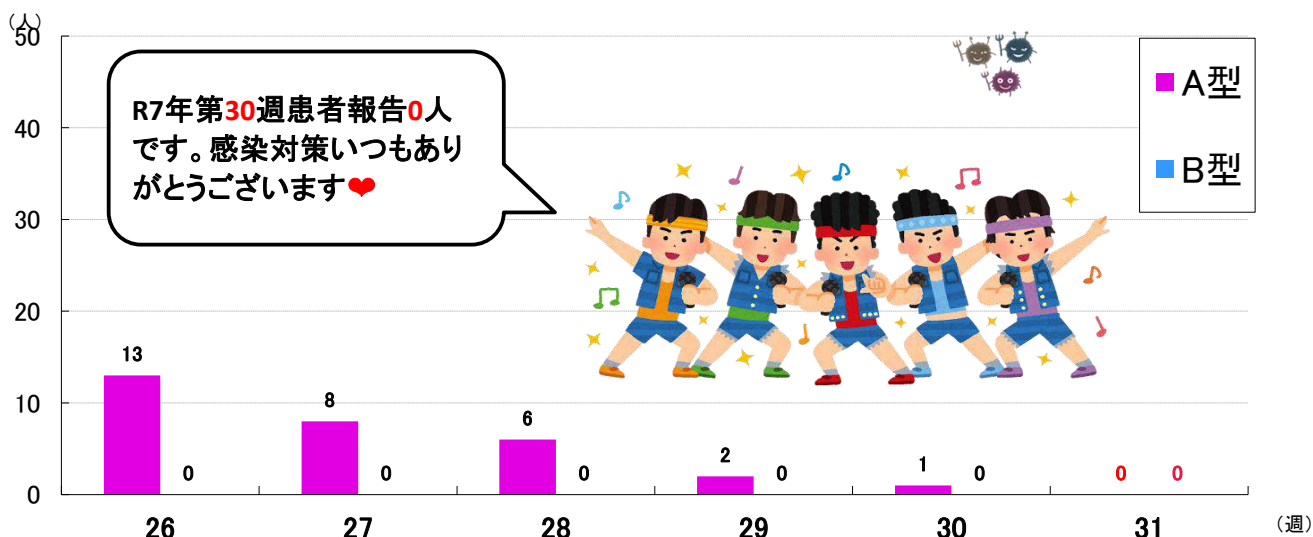
年齢\週	25	26	27	28	29	30	31
	6/16～ 6/22	6/23～ 6/29	6/30～7/6	7/7～7/13	7/14～ 7/20	7/21～ 7/27	7/28～8/3
0～4歳	1	0	0	0	0	0	0
5～9歳	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	2	0	0	0	0	0
15～19歳	1	1	1	1	0	0	0
20～29歳	0	1	0	0	0	0	0
30～39歳	2	0	0	0	0	0	0
40～49歳	1	1	3	0	1	1	0
50～59歳	0	1	1	2	0	0	0
60～69歳	1	1	0	0	0	0	0
70～79歳	0	3	2	0	0	0	0
80歳以上	0	3	1	3	1	0	0
合計	6	13	8	6	2	1	0



5. 年齢階級別報告数（2025年宮古管内累計）



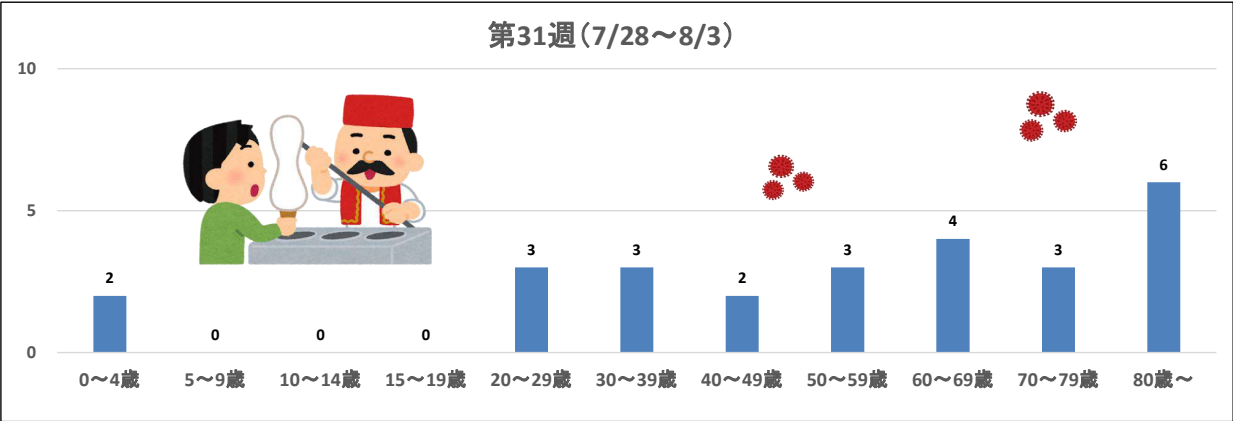
6. 管内のインフルエンザ型別内訳



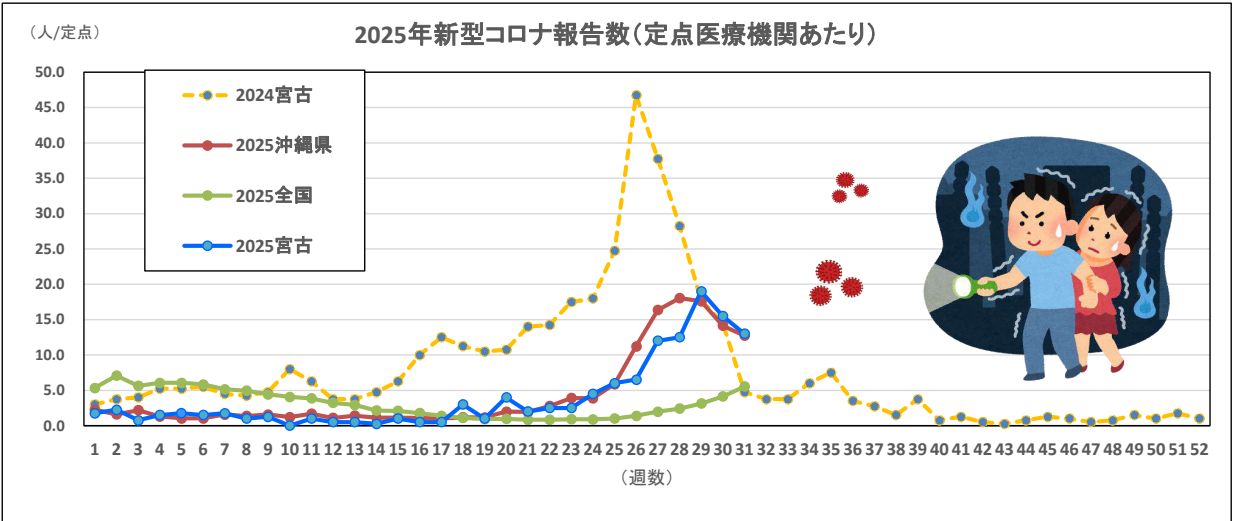
宮古保健所管内 新型コロナウイルス(第31週 7/28～8/3)

宮古管内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況(定点医療機関報告)

報告数	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～
26	2	0	0	0	3	3	2	3	4	3	6



新型コロナによる入院(期間:7/28～8/3)
9名



		6月		7月			
保健所等\週		26	27	28	29	30	31
新型コロナ (報告数)	北部	39	69	54	51	45	37
	中部	182	257	276	289	220	211
	那覇市	83	116	153	140	93	89
	南部	174	245	290	265	239	203
	宮古	13	24	25	38	31	26
	八重山	14	25	14	9	8	7
	沖縄県	505	736	812	792	636	573
新型コロナ (定点あたり 報告数)	全国	5,405	7,615	9,263	12,069	15,924	21,365
	北部	7.80	13.80	10.80	10.20	9.00	7.40
	中部	14.00	19.77	21.23	22.23	16.92	16.23
	那覇市	8.30	11.60	15.30	14.00	9.30	8.90
	南部	14.50	20.42	24.17	22.08	19.92	16.92
	宮古	6.50	12.00	12.50	19.00	15.50	13.00
	八重山	4.67	8.33	4.67	3.00	2.67	2.33
	沖縄県	11.22	16.36	18.04	17.60	14.13	12.73
	全国	1.40	1.97	2.40	3.13	4.12	5.53

管内の学級・学年・学校閉鎖等

(期間:7/28～8/3)

夏休み

【学校等欠席者・感染情報システムより】

